

議ノ資格ヲ一般ニ大土地ノ所有權ニ屬シタルモノ多シ貴族ノ土地ト市民ノ土地ト其ノ所有權ニ於テハ今日ニ在テ固ヨリ差違アルコトナシ故ニ奧國ニ於テ夫ノ千八百六十一年ノ憲法ヲ以テ此ノ所有權ノ差違ヲ廢シタルハ寔ニ至當ト謂フヘキナリ

其ノ上院議員タルヘキ性質ニ於テ疑義アルモノヲ舉グレハ左ノ種類ノ如シ

(丙) 財產家即チ動產所有者ニシテ唯、其ノ富裕ナルニ止リ別ニ國事ニ功勞アル等ノ爲ニ門地ヲ有セサル者ハ貴族ノ性質ヲ有セス是レ財產ノ數量ニ因テ顯ハル、者ニシテ財產ノ性質ニ由テ貴キニ非ラス此レ等ノ財產ハ奇利ヲ貪リ國民ノ貨財ヲ吸收シタル結果ナルモ亦未ダ知ル可ラス適以テ鄙ムヘキ貪汚ノ風ヲ長セシムルニ足ラントス

然レトモウエネージヒ又ハ獨逸ノ商業都府ハンブルヒ、ブレーメン、フランクフルト、ノ史蹟ニ據テ之ヲ徵スルニ豪商大賈ノ貴族トナリタル例ナキニアラス且ツ今世ト雖往々富豪ノ商賈、製造家、銀行等ノ如キ其ノ財產ニ富メルノミナラス亦政治ノ思想ヲ具ヘ國家ニ忠愛ナルカ爲メ大ニ位望ヲ有スルモノアリ故ニ土地所有者ノ外ニ亦此レ等ノ素封家ヲ加ヘ以テ上院議員ヲ組織スルハ此ヲ時世ニ適セル改良ト謂フ可シ

(丁) 昔時羅馬共和政治ノ元老院ハ其ノ性質畧、今日ノ上院ニ同シ而シテ此ノ元老院ニハ必ス其ノ政府ノ官吏ヲシテ代議セシメタリ又英國ニ於テ其ノ初メハ苟モ貴族タル者ハ大

抵必ス官吏ナリシヲ以テ多ク官吏ヲシテ上院議員タラシメ且ツ此ノ他又十二人ノ高等法官ヲ舉ゲテ議事ニ與カラシムルヲ例トセリ蓋シ高等法官ハ法律ニ明達ニシテ且ツ法律ヲ保護スルヲ以テ其ノ職ト爲スカ故ニ上院議員ニ加フルハ大ニ其ノ理アルモノトス西班牙ニ於テハ千八百四十五年ノ憲法ヲ以テ裁判所長及ヒ裁判官ニシテ財產上獨立ノ地位ヲ有スル者、并ニ大臣、參議官、公使、高等裁判所長官及ヒ評定官ノ如キ高等ノ官吏ハ侯伯及ヒ富豪ト共ニ元老院議員ニ撰舉スルヲ得ヘキモノトシ千八百五十二年佛國拿破翁ノ憲法ニ於テ陸海軍ノ將官ハ高等ノ僧官等ト共ニ元老院議員ニ撰ムコトヲ得セシメタリ

(戊) 高位ノ僧侶就中僧正等ニ上院議員ノ資格ヲ與フルハ往々其ノ例アリ抑、僧侶ノ高位ニ在ル者ハ國家ニ於テ精神上ノ大權ヲ司リ人民ニ對シテ頗ル勢力ヲ有スルカ故ニ之ニ上院議員タルノ權ヲ與フルハ蓋シ其ノ理ナキニ非ス英國ノ上院ニ於テハ其ノ僧正ニ議席ヲ與フルモ特ニ英國教會ノ宗派ノミニ限り「加督力」宗派ニハ之ヲ許サス又千八百六十一年ノ奧國憲法ニ於テハ大僧正及ヒ僧正ノ公爵ヲ有スルモノニ上院ノ議席ヲ與ヘ其ノ他獨逸諸國ニ於テモ亦「加督力」宗僧正ノ外「彼羅的斯坦」宗ノ代議士ニ上院ノ席ヲ與ヘタルモノ甚タ多シ

(己) 學術ハ高尚ナル精神上ノ勢力ヲ有シ大學校及ヒ其ノ他ノ專門學校ノ如キハ大ニ政治

上ニ効用アリ故ニ又貴族ト俱ニ上院ニ於テ議席ヲ有スルヲ至當ナリトス
 (庚) 政府又ハ國民ニ功勞アル人ヲ舉ケテ上院議員ト爲スハ是レ最モ獎勵ノ良法タリ其法
 タル精神上及ヒ道德上ニ於テ功勞アル者又ハ其勢力能ク人民ノ輿論ヲ制スルニ足ルヘキ
 者ヲ舉テ貴族ト爲スニ在ルナリ

(第四) 上院議員ヲ任命スルノ方法ハ上ニ述ヘタル議員ノ性質ヲ定ムルニ比スレハ容易ナリ
 トス

(甲) 上院ノ價直ハ其ノ員數ノ多キニアラスシテ其ノ貴族タルノ性質ニ於テ既ニ自ラ議員
 ノ地位ヲ具フルニアルヲ以テ彼ノ下院選舉ノ主義ニ依ル能ハス白耳義及ヒ葡萄牙ノ憲法
 (千八百三十八年)ノ其ノ上院議員ヲ定ムルニ特ニ選舉法ヲ以テスルカ如キハ此ノ主義ニ
 合ハサルナリ

但シ廣大ナル土地所有者製造者及ヒ大學ノ博士等ハ其ノ自個ノ性質ニ於テ既ニ貴族タル
 ナリ以テ選舉法ニ據テ其ノ同社中ヨリ議員ヲ擧定スルモ固ヨリ妨ケナキナリ

(乙) 世襲議員ハ世襲貴族アル國ニ於テノミ之ヲ設クルヲ得ヘシ即チ英國ノ老德獨國ノ皇
 族及高等貴族ノ如シ

(丙) 國王ノ特撰ヲ以テ世襲議員ノ不足ヲ補フハ英國ニ於テ行フ所ナリ且ツ千八百三十
 一年及ヒ五十二年ノ佛國憲法ニ於テ一代議員ヲ組織スルノ定法トナセリ又李國ニ於テ千
 八百五十四年十月十二日ノ達ヲ以テ一代議員ハ貴族會及ヒ大都府ニ於テ之ヲ推薦シ其ノ
 員中ヨリ國王之ヲ擧定スルモノト爲シ以テ其ノ權ヲ制限セリ又澳國ニ於テハ千八百六十
 一年ノ憲法ヲ以テ國家、教會、學術、技藝等ニ功勞アル者ハ國帝之ヲ上院議員ニ擧任スルノ
 定規ヲ立テタリ抑、國王ハ其ノ國秀拔ノ人ヲ舉ケテ之ヲ尊重セサル可ラス故ニ功勞アル
 人ヲ世襲又ハ一代ノ貴族トシテ登用スルハ最モ君主ノ任務ニ適ス然リト雖上院ハ國王ト
 人民トノ中間ニ在テ相互ノ利益ヲ謀ルモノナレハ悉ク國王ノ擧定スル議員ヲ以テ之ニ充
 テ其ノ威福ヲ專ニセシムヘカラス

(丁) 上院議員自ラ其ノ社中ヨリ議員ヲ互擧スルノ法ハ中古獨國ノ直隸都府ニ於テ其ノ上
 院議員ヲ擧ムニ當リ屢、之ヲ施行シ且ツ千七百九十九年及ヒ千八百二年ノ拿破翁制定ノ
 憲法ニ於テモ亦之ヲ採用シタリ

(戊) 一定ノ官職ヲ有スル者ハ又直チニ上院議員タル法アリ古羅馬ノ上院ハ專ラ此ノ法ニ
 基ケリ又李國ニ於テ四員ノ高等官ヲ以テ上院議員ヲ兼テシムルノ制アリ

以上掲クル所ノ數種ノ方法ハ共ニ之ヲ連用スルヲ以テ最モ上院ノ體裁ニ適スルモノト
 ス

(第五) 上院議員ノ職タル任期若シ甚タ短キトキハ以テ其ノ目的ヲ達スル能ハス
米國ノ各地方政府又ハ白耳義國ノ制度ノ如ク單一ナル撰擧ニ依リテ其ノ上院議員ヲ定ムル
國ト雖其任期ハ下院ノ議員ヨリ一倍又ハ三倍ヲ長クセリ即チ米國ノ地方政府ハ二年乃至三
年トシ白耳義國ハ八年トス

若シ上院組織ノ主義ヲ確守シテ之ヲ論スルトキハ議員ノ任期ハ其ノ特別ノ地位ヲ有スル間
之ヲ繼續セシメテ可ナリ故ニ其ノ一世ノ間之ヲ繼續セシムルヲ定規トシ議員中往々中途ニ
シテ其ノ特別ノ地位ヲ失フ者ナキ能ハサレハ古羅馬人ノ監査官ヲ置テ其ノ弊ヲ防キシカ如
クスルヲ以テ最モ便宜ナリトス即チ時ニ上院議員ノ姓名牒ヲ改正シ以テ尸位ノ徒ナカラシ
ムヘシ是レ其ノ制度ノ廢壞ヲ防キ併セテ下院トノ權衡ヲ保持スル良法ナリ

第九款

(甲) 立法官全體ノ職權

立法官ナルモノハ其ノ全國民ノ頭首及ヒ肢體ヲ縮小シ以テ之ヲ代表セルモノナリ是ノ故
ニ其ノ權力ハ完全無缺ニシテ且ツ公同ノ性質ヲ有ス然レトモ無限又ハ擅恣ノ權ヲ有セス
アソルト
マスボーヤン

ブラックストン氏英國ノ著述家嘗テ英國ノ制度ヲ論スルニ議院權力ノ無限(テムニボチンス)ナル
コトヲ説ケリ而シテ近世ノ學者モ亦往々此ノ説ヲ是トシ政府ニ於テ無限ノ權力ヲ有スルハ
政治上缺ク可ラサルモノナレハ之ヲ特ニ君主一人ニ委子ンヨリハ寧ロ立法官全體ニ附與ス
ルノ危害少キニ如カサルコトヲ論セリ

然レトモ今世ノ國家ハ復タ無限ノ權力ヲ有セス蓋シ今世ノ國家ハ中古ノ如ク神權ニ基カス
單一ノ人權ニ據テ立テリ人生ハ其ノ相互ノ關係ニ於テ復タ無限ノ權ヲ有スルヲ得ス夫ノ英
國ノ議院ハ政治上ノ最上權ヲ有スルモノナリ而シテ其ノ人民ニ對スル自然ノ關係ニ於ケル
又他ノ諸國權及ヒ政治上ノ諸規程トノ關係ニ於ケル其ノ院務ヲ行ヒ議事ヲ決スル憲法上ノ
制式ニ於ケル許多ノ德義上及ヒ法律上ノ制限ニ因テ其ノ行爲ヲ抑制セラレサルモノナシ然
リ而シテ此ノ如キ制式上ノ制限ヲ議院ニ加ルハ各國ニ於テ概子行フ所ナリト雖其ノ立法上
ノ職權ニ至リテハ完全無缺ナランコトヲ要ス抑國ノ諸官中立法官ノ上ニ立ツモノナク又
能ク之ト比肩スルモノナシ立法權ハ國權中ノ最上權ニシテ他ノ官廳及ヒ人民ハ其ノ命ヲ選
奉シ敢テ違反スヘカサル國法上ノ義務アルモノナリ然レトモ若シ議院ハ其ノ人民ニ對ス
ル責任ヲ蔑如シ其ノ權ヲ濫用シテ以テ正具ノ權利ヲ害スルカ如キアラハ其ノ極竟ニ公衆ノ
抵忤ヲ致シ其ノ全權ヲ舉テ烏有ト爲スニ至ルヘシ設令ハ今英國ニ於テ其ノ上下兩院ヲ併セ

テ全ク迷妄ノ裡ニ陥リ其ノ憲法ヲ廢止シ一切ノ立法權ヲ舉テ特ニ之ヲ暴虐ノ君主ニ付セン
トセハ其ノ國民ハ當ニ之ヲ奈何セントスルヤ苟モ英國ノ民ニシテ其ノ節義ヲ存シ志氣ヲ失
ハサラシメハ決シテ此ノ如キ痴法ヲ默認セサルヘキナリ

今次ニ立法官ノ職務中其ノ要重ナル項目ヲ列舉セン

(第一) 恒久ノ典則ヲ確立シ憲法ヲ創定シ補訂シ改更シ制度ヲ創造シ廢止スル等はナリ之ヲ
約言スレハ國ノ制典ヲ定ムルニ在ルナリ

立法官ヲシテ此レ等ノ職權ヲ主持セシムルハ方今諸國ノ憲法ニ於テ概テ是認スル所ナリ但
シ米國ニ於テハ其ノ憲法ヲ追加シ改更スルニ當リ單ニ之ヲ其ノ議院ニ委テ子ス特ニ憲法委
員ヲ撰定シテ之ト共ニ議定セシムルヲ例トス又瑞西ノ各地方政府ニ在テハ其ノ憲法ノ改
更ヲ爲スニ當リ之ヲ立法權ヲ主持スル議院ニ委ネシテ更ニ之カ爲ニ撰定スル所ノ委員
ニ特任スルヲ成規トス夫レ憲法ヲ追加改更スルハ立法官ノ最重要ナル職務ニ屬スルヲ
以テ周密ニ注意シ嚴正ノ條規ヲ設クルハ誠ニ宜ナリト雖既ニ立法ノ常司アルノ外ニ又別
ニ議員ヲ設クルハ其ノ體裁ヲ得サルノミナラス并セテ國ノ制度ヲ紛雜ナラシムルノ恐レ
アリ

(第二) 立法官ハ上ニ掲ケタル種類ノ外亦總テ法律ヲ創設スルノ權ヲ有ス即チ公法及ヒ私法

ヲ并セテ皆之ヲ制定スルヲ得

故ニ制法ノ權ハ立法官特ニ之ヲ有シ他ノ官廳ハ之ヲ有セス但シ政府及ヒ行政廳ハ命令ヲ
ルドナンス、デクレエーヲ發スルノ權アリ而シテ法律ト命令トノ區別ハ其ノ主權ヲ有スル衙
門ノ相異ナルニ出ルモノニシテ法律ハ立法者ノ意志ヲ公言シ命令ハ行政者ノ意志ヲ公言ス
之ヲ要スルニ法律ハ都テ立法權ヲ主持スル者(國王及ヒ議院)ノ同意ヲ得テ始メテ成立シ命
令ハ政府又ハ他ノ衙門ノ主權者之ヲ發スルヲ得

立法ノ主權ハ之ヲ命令ノ主權ニ比スレハ其ノ力常ニ重シトス是レ法律ハ全國代表者ノ意思
ヲ表シ命令ハ主政ノ權ニ基クト雖唯タ一衙門ノ權内ヨリ發スルヲ以テナリ

此ノ兩種ノ性質ニ就テ之ヲ論スレハ互ニ相抵觸スルコトナシ其ノ關係ノ最モ切要ナルモノ
ハ常ニ法律ヲ以テシ命令ヲ以テセサルハ各國ノ憲法ニ於テ概テ例トスル所ナリ今左ニ法律
ト爲スヘキ種類ヲ舉ケンニ

(甲) 緊要ナル制度及ヒ憲法

(乙) 民法及ヒ訴訟法

(丙) 刑法及ヒ治罪法

(丁) 一般ノ稅法及ヒ豫算確定ニ關スル法

(戊) 徵兵令

此ノ他法律ヲ以テ定ムル所ノ關係ハ命令ニ於テ之ニ遵則セサル可ラス故ニ之カ爲ニ往々命令ノ範圍ヲ制限ス

法律ハ亦時トシテ命令ノ發布ヲ要スルコトアリ即チ一ハ其ノ法律ヲ實施スルカ爲メ(施行規則)一ハ法律ノ缺漏ヲ補充センカ爲ニシテ殊ニ時々變遷スル事項ニ於テ必要ナリトス

此ノ他各種ノ政務上ニ於テ發布スル命令甚タ多シ財政及ヒ警察ノ命令軍隊ノ諸令規等ノ如キ皆是ナリ但シ其ノ全國ニ關スル規則ハ專ラ法律ヲ以テ之ヲ定ム

法律ト密接ノ關係ヲ有スル一般ノ命令ハ憲法ニ於テ立法官ノ監査ヲ經シムルヲ常規トスルノ國尠カラス是レ亦大ニ其ノ理ナシトセス

抑、此ノ兩種ノ區別ヲ定メタルハ實ニ近世ニ在リ而シテ目今各國ノ形勢ヲ觀ルニ專ラ法律ノ範圍ヲ擴メ命令ノ區域ヲ縮小セントスルノ傾アリ蓋シ行政權ノ專横ヲ豫防スルハ誠ニ良シト雖立法官ヲシテ行政ノ範圍ニ干涉セシメ以テ政府ノ政務ヲ牽制セシムルトキハ遂ニ公共ノ福利ヲ害スルニ至ルヘシ故ニ豫メ能ク此ノ二者ノ關係ニ注意シ其ノ適宜ノ境限ヲ定メサル可ラス英國ノ立法官ハ細小ノ規則ニ至ルマテ之ニ干涉スルヲ以テ煩雜ノ弊アリ而シテ佛國ハ大體ニ關スル原則ニ限り法律ヲ以テ之ヲ定メ其ノ他ノ細則ハ盡ク之ヲ命令ニ委子

タリ

中古ノ初ニ在テハ舊來ノ慣例ト新法トヲ區別シ新法ハ必ス等族會議ノ協議ヲ要スルモノト爲セリ

(第三) 現今各國ニ於テ租稅徵收ノ事ハ特ニ立法官ノ議定ヲ經ルヲ法トナスモノ多シ又一定ノ目的ニ就テ其ノ徵收スヘキ歲入ヲ費用スルノ可否ヲ諮ヒ及ヒ公債募集又ハ其他ノ方法ニ依テ政府ノ信用ヲ利用スル爲ニ認可ヲ爲サシムル國アリ

立法官ノ職務中斯ノ如キ實際ニ緊要ナル事項ハ古羅馬ノ世ニ在テ未ダ之ヲ知ラス此レ等ノ事務ハ都テ其ノ主宰官ト元老議官トニ委任セリ而シテ日耳曼諸國ノ民ハ夙ク既ニ議院ニ與フルニ此ノ權利ヲ以テスルノ緊要ナルコトヲ覺レリ其ノ始メハ新ニ租稅ヲ徵收シ賦役ヲ課スルニ方リテ特ニ等族會議ノ承認ヲ要スルノミナリシカ後該會議ハ漸ク其ノ權ヲ擴張シ財政一般ノ事ニ對シテ議權ヲ有スルニ至レリ

(第四) 外國ト條約ヲ締結スルノ權ハ近世諸國ノ憲法ニ於テ之ヲ立法官ノ職權ニ屬セシメス政府特有ノ權ニ屬スルヲ常トセリ蓋シ條約ハ全國ニ向テ永久ノ權利義務ヲ生スルヲ以テ其ノ性質タル立法官ノ職權ニ屬セシメテ可ナルカ如シ然レトモ條約ナルモノハ外國ニ對スル政略ニ關スルヲ以テ其ノ中央ニ在リテ靜ニ得失ヲ計慮シ適宜ノ處置ヲ爲スヲ得ヘキ機關ニ

之ヲ委任スルニ如カサルナリ且ツ條約ハ若シ之ヲ立法官ノ公然タル會議ニ委ヌルトキハ或ハ外國トノ協議ヲ困難ニシ其ノ政ヲシテ妨碍ヲ受ケ危險ヲ踏ミ損害ヲ被ラシムルノ恐ナシトセス

但シ古代ニ於テ條約ハ國民ノ協議ヲ經ルニアラサレハ確定ノ効力ヲ有セサルモノトシ又中古ニ於テモ等族ノ參議又ハ同意ヲ得ルヲ以テ確定ノ要件トナセシモノ少カラス方今ノ定論ト全ク其ノ主義ヲ異ニセリ

然ルニ千八百四十八年佛國ノ憲法ハ獨リ之ニ反シ其ノ大統領ニ外國ト條約ヲ協議シ及ヒ之ヲ締結スルコトヲ委任セシモ其ノ前必ス國會ノ認可ヲ得ヘキモノトナシ若シ之ヲ得サレハ其ノ條約ハ曾テ効ナキモノトナセリ(憲法第五十二條)而シテ瑞西國ノ憲法モ亦其ノ條約ヲ爲スニハ必ス先ツ議院ノ認可ヲ受クヘキコトヲ要セリ(聯邦憲法第七十三條并ニ第七十五條)條約ハ固ヨリ議院ノ認可ヲ要セスト雖唯タ其ノ各人民ノ權利ニ關シ又ハ內國ノ法律ニ關係スル條約ハ宜ク立法官ノ協議ヲ經ヘキナリ

(註) ① 白耳義ノ憲法第六十八條ニ曰ク通商條約其ノ他政府又ハ白耳義人民ニ義務ヲ負帶セシムヘキ條約ハ豫メ議院ノ協議ヲ經タルモノニ限り効力ヲ有スルモノトス又希臘ノ憲法第二十五條ニ曰ク通商條約又ハ其ノ他法律ノ制裁ヲ要シ又ハ希臘人民ニ義務ヲ負帶セ

シムヘキ一切ノ條約ハ民撰議院并ニ上院ノ協議ヲ得タルモノニ限り施行スルヲ得ヘシ北獨聯邦憲法第十一條ニ曰ク外國トノ條約ハ第四條ニ從ヒ其ノ事項ノ聯邦法律ノ範圍内ニ屬スルモノニ限り聯邦委員局ノ協議ヲ經サレハ之ヲ締結スルヲ得ス且ツ國會ノ認可ヲ得サルトキハ其ノ効力ナキモノトス

第十款

(乙) 立法官各部ノ職權

(第一) 立法官ノ職權内ニ屬スル事項ニ就テ之ヲ發議スルノ權ハ立法官中何レノ部ヲ問ハス皆之ヲ有ス即チ獨國議院ノ千八百四十八年ニ至ル迄國君ニ對シテ其ノ權ヲ有シタルカ如ク一定ノ法案ヲ創制スルカ爲メニ請願(ベチチヨーン)ヲナシ又英國ニ於テ國王ヨリ兩議院ニ勅使ヲ派遣シ米國ニ於テ大統領ヨリ國會ニ使節ヲ遣リテ行フカ如キ勸告ヲ爲スヲ得又一定ノ事件ヲ議場ノ問題トシテ之ヲ議シ又米國議院ノ其ノ委員ニ對シ瑞西國會ノ地方政府ニ對シテ報告書ノ上呈ヲ求メ議案ノ提出ヲ要ムルカ爲メニ命令スル如キ皆此ノ例ナリ

(第二) 立法官ハ以上ノ諸權ト與ニ法案ヲ提出シ凡テ建議ヲ爲スヲ得ルノ權ヲ有ス

抑、法案ヲ發シテ之ヲ議決ニ付スルハ其ノ性質ニ於テ之ヲ言フモ又現今實際行ハル、所ノ諸國ノ憲法ニ就テ之ヲ徵スルモ專ラ君長又ハ政府ノ職掌ニ屬スルヲ至當トス羅馬ニ在テハ始メハ其ノ統領官ニ於テ後ニハ國帝ニ於テ之ヲ行ヒ降テ中世ニ及テハ各國ノ王侯自ラ之ヲ行ヒ今世ニ於テモ法案ハ通常之ヲ政府ヨリ發スルヲ例規トセリ又瑞西共和國ニ於テモ(千八百三十年以後)其ノ國制ヲ改メ法案提出ノ權ヲ以テ立法官ノ職權ト視做サ、ルニ至レリ而シテ千八百五十二年拿破翁第三世ノ制定セル佛國憲法(第八條)モ亦特ニ法案提出ノ權ヲ國王ニ歸セリ

然リ而シテ此ノ原則タル獨リ英國ノ國法ニ在テ其ノ變制ヲ示シ英國王ハ其ノ議院ノ三部中ノ一ニ居ルモ獨リ議案提出ノ權ニ與ラス是レ蓋シ國王ノ發議ノ議場ニ駁撃セラレンコトヲ嫌ヒ以テ其ノ尊威ヲ玷カサラシムルノ趣旨ニ出ルモノナリ然レトモ此レ唯ニ虛文ニ過キスシテ其ノ實際ニ於テハ各大臣ヨリ法案ヲ制定シテ提出スルヲ常トシ唯タ其ノ政府ノ贊成ヲ得ルノ必確ナル時ニ於テ特ニ議員ヨリ動議ノ方ニ依テ法案ヲ提出スルコトアルノ

ミ

方今ノ立憲君主國ニ於テハ通常兩院共ニ法案ヲ提出スルノ權ヲ有ス蓋シ議院ハ其ノ全體ノ會議ニ由テ始メテ議決ヲナスヲ得ルカ故ニ其ノ法案提出ノ權ヲ施行スルニハ必ス先ツ一

ノ議員ヨリ發言セル動議(モーション)ニ依ラサル可ラス是ノ故ニ議院ニ於ケル議案提出ノ權ハ亦其ノ議員ノ動議權ヲ包含ス然レトモ此ノ動議權ヲシテ議院及ヒ國家ヲ危害スルカ如キ患ナカラシメンカ爲メ嚴ニ之ヲ制限スルヲ可トス且ツ法案提出ノ事タル固ヨリ一身上ノ權ニ非スシテ全ク公共ノ事務ニ屬シ一個人タル議員ニ屬セスシテ政治上ノ機關タル議院全體ニ屬スルヲ以テ其ノ制限ヲ受クルヤ固ヨリ當然ナリトス而シテ議院ノ此ノ目的ニ由リ制限ヲ行フ所ノ方法ハ即チ左ノ如シ

(甲) 動議ノ提出ヲ許可シ又ハ之ヲ拒止ス

若シ其ノ動議ニ由テ議場ノ紛議ヲ醸スカ如キ慮ナキトキハ之ヲ許可ス英國ニ於テ之ヲ第一讀會ト稱ス

(乙) 動議提出者ヨリ其ノ議ヲ陳述セル後其ノ事項ノ必要ナルコトヲ認定ス英國ニ於テ之ヲ第二讀會ノ可決ト稱ス

(丙) 之ヲ議題トシテ案定スルノ前委員ヲ組織シテ之ヲ整頓調査セシメ又ハ之ヲ政府ニ稟議ス

千八百五十二年ニ於テ拿破翁三世ノ制定セル佛國憲法ハ一種固有ノ定規ヲ設ケ立法官ハ唯タ政府ヨリ下附セル法案ヲ議決スルノミニ止マリ若シ其ノ修正ヲ要スルコトアレハ調

查委員ヲ組織シテ修正案ヲ制シ之ヲ内閣ニ提出シテ其認可ヲ受クヘキモノトシ毎ニ此ノ
要約ヲ以テ議案ヲ下附スルヲ例規トセリ

(第三) 一般ノ事情及需要ヲ探討センカ爲メニ調査(アンケート)ヲ命シ且ツ此ノ目的ノ爲ニ
規則ヲ制シ其他立法官ノ權限ニ屬スル處置ヲ爲スヲ得

此ノ調査ヲナスニ歐洲大陸ノ諸國ニ於テハ專ラ之ヲ官廳ニ依頼スト雖英國ニ於テハ舊來ノ
慣行ニ依リ議院ノ所見ニ從テ適宜ニ其ノ調査ニ着手シ其ノ事ヲ擔當スル委員ヨリ實驗アル
私人(専門家)ニ質問シ其ノ意見ヲ口述或ハ記述シテ供出セシメ又ハ此ノ事ニ就テ特ニ提出
スル建議ヲ受理ス而シテ其ノ調査ノ結果ハ往々大陸諸國ニ優レリ

(第四) 請願、訴願、建議等ノ其ノ職務ニ關スルモノハ之ヲ受理シ其ノ職權ヲ實行シ且ツ必要
ト認ムルトキハ之カ決議ヲナスヲ得

(第五) 國家ノ爲メニ其ノ意見、希望及ヒ注意ヲ發言スルヲ得但シ其ノ發言ニ對シテ責任ヲ
帶フルコトナシ

而シテ國王ハ此ノ思想ノ發言ヲ議院開始ノ期ニ於テ其ノ勅語ヲ以テスルヲ常例トス此ノ
勅語ハ立憲君主政治ノ國ニ在テ法律上國王自ラ其思想ヲ發露スルモノニシテ國王ニ於テ其
ノ宰相ノ意見ヲ傳語スルモノト爲ス可ラス然レトモ宰相ハ常ニ國王ヨリ出ル法令ヲ代理ス

ルカ如ク亦此ノ勅語ニ對シ責任ヲ帶ヒ勅語ノ意義及ヒ體裁ニ於テ先ツ之ヲ認體セサルヘカ
ラス之ヲ要スルニ國王ト宰相ト宜ク豫メ之ヲ協議スヘキナリ

此ノ勅語ニ對シテ議院ヨリ答詞ヲ奏シ以テ議院ノ思想ヲ陳述ス而シテ兩議院ヨリ各、其ノ
答詞ヲ呈出シ隨意ニ其ノ思想ヲ披吐セシムルハ是レ國王及ヒ議院ノ爲ニ最モ利益アル事ト
ス蓋シ其ノ思想ヲ披吐スルモ復タ其ノ責任ヲ帶ヒサルヲ以テ曾テ兩議院ノ協議ヲ要スルコ
トナシ若シ果シテ兩院ノ思想ヲ一ニセシメハ或ハ其ノ勢力ヲ得ル大ナルヘシト雖之ヲ以テ
直ニ全國民ノ思想ト做ス可ラス何トナレハ兩院ハ是レ唯ニ其ノ人々ノミニ止リ其ノ頭首タ
ル國王ハ尙ホ未ダ之ニ加ハラス且ツ人民モ亦未タ其ノ思想ヲ盡シテ議院ニ代理セシメタリ
ト做ス可ラサレハナリ

又國民一般ニ向テ其ノ意思ヲ公告スルハ上下各院若クハ兩院合同ニ於テ之ヲ爲スノ權ナシ
蓋シ公告ハ密ニ意思ヲ公言スルニ止ラス必ス主政上ノ權力ヲ有セサル可ラス而シテ此ノ
如キ主權ヲ有スル公告ヲナスノ權ハ特ニ立法官全體國王ヲ合シテ云フ又ハ施政上ノ機關ニ屬スヘ
キノミ

第十一款

(丙) 特有職權

第一 君主

君主ハ立法官ノ主長トシテ通常左ノ特權ヲ有ス

(甲) 議員ヲ招集シ立法體ヲ組織セシムル事

君主ハ立法官中ニ於テ獨リ常ニ其ノ職ヲ執リ其ノ必要ト認ムルトキハ何時ヲ問ハス部下各部ノ立法官ヲ招集スルコトヲ得此ノ權ハ彼ノ共和政ノ國ニ在リテモ之ヲ政府ニ屬スルヲ通例トス而シテ共和政ノ國ニ在リテハ政府ノ權ヲ以テ執行權ニ止マルモノトシ其ヲシテ立法ノ事ニ與ラシメサルモノ往々之アリト雖議員招集權ヲ政府ニ屬スル成例ヨリシテ之ヲ觀ルトキハ其ノ主義ニ反對スルモノト謂フヘシ

議員招集ノ期ヲ一定シ且ツ會期ヲシテ疎遠ニ過キシメサルハ議員ノ活動ヲ養ヒ健全ヲ保ツニ於テ必要ナルモノナリ夫ノ政府隨意ニ之ヲ招集シ或ハ全ク招集セサルカ如キハ實ニ議會ノ健全ヲ害スルモノトス前ニ大陸ニ於テ等族憲法ヲ廢シ專制政治其ノ勢威ヲ振ヒ遂ニ革命ノ禍ヲ致シタルノ一大主因ハ議員招集ノ定期ヲ設ケサリシニ在リ彼ノ英國ノ如キハ「エドワルド」第三ノ時已ニ法律ヲ以テ毎年招集ノ制ヲ定メ爾後ハ招集セサル時アリ或ハ三年一

回ノ規定ヲ設ケタルコトアリト雖毎年招集ノ制ハ終ニ彼ノ國ノ定例タリ而シテ近世各國ノ憲法モ亦皆ナ率キテ此ノ制ヲ取レリ

(乙) 閉院(プロロガチヨーン)及ヒ解散(ヂスソルーチヨーン)ノ事

會議中止(アジニールヌマン)即チ會期中某日ヨリ某日ニ至ルマテ會議ヲ中止スルノ權ハ各國ニ於テ獨リ國王ニノミ之ヲ有セシメスシテ議院ニモ亦之ヲ付與スルモノ多シ而シテ閉院トハ會期ヲ終ヘタルヲ謂ヒ解散トハ議員ヲ解クヲ謂フ閉院ハ議決シタル法案又ハ議院ヨリ出セル建議ノ君主ノ認可ヲ得タル時ニ於テスルヲ常トシ解散ハ新ニ議員ヲ選舉スルコトヲ要シ又下院ヲ解散シタル時ハ隨テ上院ヲ閉院スルコトヲ要ス

(丙) 法律ヲ認可シ及ヒ立法官全體ニ屬スル事件ヲ裁決スル事

近來世人君主有スル所ノ法律認可權ヲ稱シテ禁制權ト曰フト雖元來「ウェートオ」ナル語ハ羅馬ノ議會ニ於テ有シタル拒否ノ權ヲ稱スルモノニシテ之ヲ認可權ニ用フルハ大ニ其ノ義ヲ誤レリ抑シ法律認可ハ君主ノ許可權ニ屬シ之ニ由リテ立法權ヲ完備シ終結シ且ツ其主長ノ之ヲ裁定シタルノ名稱ヲ表スルモノニシテ更ニ禁制ノ目的ニ出ツルモノニ非サルナリ又認可ハ之ヲ以テ法律ヲ實施スルニ非ス乃チ議院ノ議決ヲ裁定シテ法律トスルモノニシテ法律ノ効力ナキ議決ハ是ニ於テ始メテ其ノ効力ヲ有スルナリ

英國々法ノ理論ニ於テハ「ウェートオ」ノ意義ヲ以テ専ラ禁制ノ一邊ニ屬スト雖其ノ實ハ認可禁制ノ兩義ヲ用フ認可ノ文例ニハ國王之ヲ欲スト曰ヒ不認可ノ文例ニハ國王之ヲ熟慮スヘシト曰フカ如キ是レ其ノ明證ナリ而シテ近世制定シタル各國ノ憲法ニ於テ認可及ヒ禁制ノ權ヲ書スルニハ適當ノ語ヲ用フル者多シ

近來共和政ヲ行フ國ニ於テ其ノ政府ニ與フルニ獨リ禁制權ノミヲ以テシ而シテ又更ニ其ノ範圍ヲ狭メ唯タ法律ノ効力ヲ一時停止セシムルニ止ムルモノナリ北米合衆國ニ於テハ大統領議院ヨリ呈出セル議決案ヲ認可セスシテ之ヲ再議セシメ以テ一時其ノ法律ノ効力ヲ阻格スルコトヲ得然レトモ若シ此ノ議案ニシテ議員三分二ノ多數ヲ以テ再ヒ之ヲ議決スルトキハ大統領復タ之ヲ認可セサルノ權ナシ瑞西ノ如キハ政府ヲシテ全ク不認可ノ權ヲ有セシムルヲ許サス

第十二款

第二 上下議院

(甲) 上下議院ハ行政ニ參與スルノ權ヲ有セス而レトモ行政ヲ監督スルニ於テハ廣大ナル職

權ヲ有ス是レ立憲政體ニ於テ最要ノ區分ナリ抑代議院ノ制タルヤ行政事務ノ如キ權力ヲ一所ニ集合シテ運動ノ間斷ナキヲ要スルモノニハ甚タ不適當ナル機關ナレトモ政治ノ果シテ能ク法律ニ遵フヤ否ヤ果シテ能ク人民ニ適スルヤ否ヤヲ評議スルニハ實ニ最良ナル機關ナリ故ニ立憲君主政治ハ多數人民ノ政柄ヲ秉ルコトヲ許サスト雖人民各社會ヲシテ皆善政ニ浴スルヲ得ヘキ權利ヲ與ヘ此ノ權利ヲ確定スルニ必要ナル保證ヲ與フルモノナリ是ノ故ニ議院ハ政府ノ官吏并ニ大臣ニ命令スルノ權ニ有セス且ツ安ニ其ノ矩ヲ躡エテ行政ノ細件ニ容喙セサルヲ可トス

今議院ノ有スヘキ權限ヲ左ニ擧ケンニ

(伊) 理財上ニ屬スル行政ハ法律ヲ以テ確定シタル豫算及ヒ認可ノ範圍ヲ超出シタルヤ否ヤヲ檢査シ若シ超出シタルトキハ新ニ其ノ處分ヲ認可シテ主務大臣ノ責任ヲ釋ルスカ又ハ主任大臣ヲシテ答辨ノ責ニ任セシメ其ノ補償ヲ要求ス

(呂) 凡ソ憲法其ノ他ノ法律ニ違反シタル處置ハ之ヲ非難シテ其ノ改正ヲ要求ス

(波) 人民一般ノ欲望スル所ト疾苦スル所トノ事件ヲ擧ケテ之ヲ政府ニ忠告シ其ノ舉行ト救濟トヲ促ス

(仁) 高等ノ政畧殊ニ外交事務ニ關シ議院其ノ意見ヲ陳シ計畫ヲ爲スモ政府ハ必シモ之ニ

箝制セラルヘキ義務ヲ有セス然レトモ議院若シ固ク其ノ實行ヲ望ミ大臣ニ與ヘタル信任ヲ奪ヒ輿論ノ勢力ヲ藉リテ以テ大臣ヲ箝制スルニ至ルトキハ大臣ハ己ヲ枉ケテ議院ト調和スルカ或ハ議員ヲ解散シテ國民ノ選舉者ニ訴フルカ二者其ノ一ヲ取ラサルヘカラス英國ニ於テハ古來其ノ原則ヲ慣行シ歐洲大陸ニ於テハ近世漸ク之ヲ採用スルニ至レリ

(乙) 課税認可ノ事ハ先ツ下院ニ於テ之ヲ行ヒ上院ハ只タ豫算全體ヲ可否スルモ之ヲ修正スルヲ得サルハ古來英國ニ行レタル組織ナリ此ノ組織ノ由來ヲ原ヌルニ初メ都府並ニ州郡ノ代議士ハ特ニ租税ノ徵收ヲ認可セシメンカ爲ニ召集シタルモノニシテ租税ハ専ラ多數ノ庶民ニ賦課シ貴族ハ之カ爲ニ大ナル痛痒ヲ感セサシリコトヲ知ルヘシ而シテ他ノ諸國モ亦終ニ此ノ例ニ摸倣セリ

議院ノ權限ニ屬スヘキ課税認可權ノ範圍ハ之ヲ幾何ノ程度ニ定ムヘキヤ是レ甚タ困難ナル問題ナリ英國ノ如キハ理論上ヨリ之ヲ言ヘハ中古時代ノ原則ナル課税拒否ノ權ヲ以テ最モ廣大ナル範圍ニ於テ之ヲ議院ニ屬シタリ然レトモ實際ニ在リテハ此ノ權ヲ施行スルコト他國ニ比スレハ却テ甚タ稀ナリトス蓋シ英國ノ兩議院ハ政府ヲシテ平穩ニ其ノ運動ヲナシ妨害ヲ受クルコトナカラシムルヲ以テ亦己ノ利益トナセハナリ

(伊) 中古時代ニ於ケル人民常ニ納税義務ヲ負ハス但タ自己又ハ代理人ノ隨意ヲ以テ政府ノ課税ヲ許否スルノ制度ハ今日立憲政體ノ原則ニ於テ苟モ國事上必要トナストキハ全國人民ノ財力ヲ使用スルヲ許スノ組織ニ合ハサルナリ

(呂) 現今ノ政體ニ於テハ課税ノ全部又ハ其ノ一大要部ニシテ議院ニ拒否セラルトキハ國身ノ活動ハ直ニ之カ爲ニ全廢スヘシ故ニ課税ノ拒否ハ之ヲ爲スコト縱ヒ暫時ニ止ラシムルモ猶ホ國家ノ亡滅ヲ來サ、ルヲ得ス夫レ國身ノ活動ヲ廢止シ之ヲシテ亡滅セシムルカ如キノ大權ハ苟モ國身ノ一部タル機關ニ在リテ宜シク之ヲ有スヘカラス且ツ國法上ニ於テモ亦之ヲ有セシムルコトヲ許ス能ハサルナリ

(波) 若シ下院ニシテ課税可否ノ大權ヲ濫用シテ更ニ自ラ顧慮スル所ナク且ツ他ニ之ヲ掬制スル者ナキ時ハ竟ニ國家中一切ノ政權ヲ舉ケテ己ノ下ニ屈從セシメ全ク憲法ヲ滅棄スルニ至ルヘシ此ノ如クナルトキハ他ノ政權殊ニ君主ニ在リテハ己ヲ枉ケテ下院ノ欲望ニ從ヒ以テ國庫經濟ノ繼續ヲ謀ルカ然ラサレハ法律上許サ、ル所ノ威力ヲ以テ下院ヲ壓服シ以テ課税拒否ノ擅權ヲ破ルアルノミ

千八百四十八年學國々會ノ課税ヲ拒否シ其ノ欲望スル所ノ政畧ヲ遂ケンテ謀リタルニ當リ人民中特ニ最多ノ租税ヲ負擔スル社會ハ國家ノ之カ爲ニ危殆ニ迫ルヲ觀人心忽チ激

昂シテ大ニ國會ノ處置ヲ非トシ竟ニ其ノ計謀ヲ破リタルコトアリ

又他ノ一方ヨリ之ヲ觀ルトキハ議院ハ左ノ權限ヲ有スルモノナリ

(伊) 議院ノ憲法上ニ於テ有スル所ノ課稅認可權ハ議院ヲシテ租稅徵收ノ請求ヲ拒ムコトヲ得ヘキ權即チ課稅拒否權ヲ併有セシムルニ非サレハ其ノ實効ナキモノトス

(呂) 若此ノ兩權ヲ議院ニ與ヘサルトキハ其ノ行政ヲ監督スルノ權モ亦有名無實ニ歸スヘシ

(波) 故ニ議院ニシテ此ノ兩權ヲ有セサルトキハ他ノ政權例セハ君主ノ宣戰權ノ如キハ偏重ノ勢力ヲ有シ一般公共ノ權利及自由ハ爲ニ壓抑ヲ被フルノ危險ヲ免レサルヘシ

近來斯ノ如キ政權上ノ爭ヲ避ケンカ爲ニ議院ノ租稅徵收上ニ有スル認可不認可ノ權ヲ制限スヘキ種々ノ方法ヲ計畫シタリ

(伊) 豫算ヲ不動異動ノ二種ニ分チ議院ニ許スニ唯タ異動豫算ニ屬スル費用ノ徵收ヲ拒否スルノ權ヲ以テス然レトモ異動豫算ト雖政府ノ必要ニ因リテ生スル費用ナレハ之カ拒否ヲ許スヘキ理ナク又不動豫算ト雖必シモ年々異同ナキニ非サルヲ以テ全ク之ヲ議院ノ會議ニ付セサラント欲スルモ得ヘカラス

(呂) 政治ノ施行上ニ必要ナル課稅ハ之ヲ拒否スルヲ得スト曰ヘル原則ヲ設クルノ說アリ

然レトモ果シテ如何ナル費用ヲ必要トスヘキカニ至リテハ之ヲ一定スルコト頗ル難シ若シ其ノ國ヲシテ數邦聯合シテ組成セルモノナラシメハ國內ニ設クル所ノ高等裁判所ニ由リテ其ノ必要ト不必要トヲ判決スルヲ得ヘシト雖統一國ニ在リテハ其ノ國家ノ統一ヲ害シ政權ノ性質ヲ傷フニ非サルヨリハ到底此ノ如キ裁決ヲ與フヘキ官廳ヲ設クル能ハサルナリ

(波) 前年ヨリ續行セル課稅ハ之ヲ拒否スルヲ許サス唯タ新設セントスル課稅ハ之ヲ拒否スルコトヲ許ス

若シ議院ノ權ヲ制限スルニ更ニ他ノ良策ナカラシメハ此ノ方法ヲ以テ最モ簡易ニシテ行ヒ得ヘキモノトス然レトモ此ノ方法ノ精神ハ元來議院ノ課稅認可權中ノ精神ニ在リテ自ラ存スルモノニシテ別ニ提論スルヲ俟タサルモノナリ蓋シ此ノ定則ハ國家理財ノ健全ヲ保護スルノ意ニ出ツルニ外ナラスシテ理財ノ健全ハ國家ヲシテ其ノ憲法上ニ定ムル規模ヲ保存シ安寧ヲ維持セシムルニ於テ最モ必要トスル所ナリ則チ此ノ定則タル議會ノ政治上ニ有スル權力ヲ強盛ニシ其ノ政府ニ對スル攻撃ヲ補助スルノ槓杆ニ非サルコト知ルヘシ是ノ故ニ國會ノ課稅ヲ可否スルハ全ク其ノ隨意ナリト雖之ヲ爲スニハ專ラ國家經濟上ノ得失ヲ察シ誠意ヲ以テ之ヲ議決シ政府ヨリ要求スル支出ハ之ヲ必要ト認ムヘキカ又ハ

之ヲ無益トナスヘキカ其ノ徵收セントスル租税ハ之ヲ適當トナスヘキカ或ハ之ヲ不適當トナスヘキカ宜ク時ニ臨ミテ周密ニ斟酌セサルヘカラス若シ租税ノ徵收ヲ舉ケテ一切認可セサルカ如キハ是レ其ノ權ヲ妄用スルモノニシテ之ヲ不法ノ處分ト謂ハサルヲ得ス且ツ年々一定ノ歳入ヲ要スヘキ國家理財上ノ原理ニ就キテ之ヲ察スルモ此ノ如キ處分ヲ爲スハ決シテ許スヘキ所ニ非サルナリ

然レトモ若シ議會ニシテ誠實ニ其ノ課税ヲ有害ト認メ或ハ其ノ支出ヲ不適當ト認ムルトキニ於テ一種ノ租税ヲ拒否シ一款項ノ費目ヲ認可セサルカ如キハ其ノ權内ニ於テ固ヨリ之ヲ爲スヲ得ヘシ而シテ議院ノ此ノ如キ念慮ヲ生スルハ其ノ大臣ノ政略ヲ信セサル場合ニ起因スルモノニシテ頗ル處置ノ理由アルモノトス故ニ議院ハ其ノ信任セサル一省ノ豫算ニ對シテ專ラ支出ヲ制限セントシ或ハ間接ニ其ノ大臣ノ辭職ヲ促スカ如キモ政府ハ敢テ之ヲ尤ムル能ハサルナリ

(丙) 議會ハ租税認可權ヲ有スルノ外又國債ヲ募集シ官有不動產ヲ賣却シ買入スルコトニ就キテ之ニ參與スルノ權ヲ有ス

(丁) 議會ハ以上兩種ノ權限ト聯接シテ又國家全體ニ係ル會計ヲ決スルノ權ヲ有ス即チ年々ノ收入支出豫算ヲ案定シ決算ノ報告ヲ檢査シ認可スルノ權是ナリ

豫算ノ案定ニ於テ下院ハ上院ニ比スレハ通常要重ノ地位ヲ占ムル者トス英國ノ例ニ據レハ下院先ツ豫算ヲ案定スルノ權ヲ有ス其他ノ各國ヲ概スルニ上院ハ豫算全部ニ就キテ之ヲ可否スルヲ得ルモ其ノ各部ニ就キテ修正スルノ權ナシ但シ共和國ニ於テハ兩院間ニ存スル豫算案定權ノ區別君主國ニ於ケルカ如ク甚シカラス

下院此ノ特權ヲ有スト雖濫ニ其ノ權ヲ擴張シテ以テ法律ノ大權ヲ侵傷スルニ至リテハ固ヨリ許スヘキ所ニ非ス夫ノ法律又ハ法律ノ性質ヲ帶ヒタル條約其ノ他永續スヘキ規定ニ據リテ確定シタル收入支出ハ豫算ヲ議定スルノ際ニ於テ但タ之ヲ認可スルヲ要ス苟モ立法全體ニ於テ議決シタル所ノモノハ其ノ一部ノ處分ヲ以テ隨意ニ之ヲ變更スルコトヲ得サルモノトス故テ以テ殊ニ支出豫算ノ議定ヲ爲スニ當リテハ自由ニ議決ヲ爲スヲ得ヘシト雖自個ノ良心ヲ以テ法律ノ範圍外ニ出テサルヲ要ス是ノ故ニ豫算中ノ過半ハ必要及永續ノ法力ヲ有スルモノナリ

(戊) 議會ヲシテ其ノ監督權ニ實力ヲ有セシムル最後ノ方便トシテ大臣ヲ答責ニ任シ控訴ヲ爲シ得ルノ權ヲ有セシム

英國ニ於テ此ノ如キ控訴ヲ起スノ權ハ專ラ下院ニ屬スルノ慣習タリ是レ下院ハ惡政ノ爲ニ辱害ヲ受ケタル人民ヲ代理スルニ於テ最モ適當ナリトスルノ意ニ基クモノナリ北米合衆國

モ(其ノ憲法第二條)亦此ノ主義ヲ襲用シ且ツ稍、此ノ意ヲ擴張シ代議院ニ與フルニ凡ヘテ國家ニ忠節ナラサル官吏ハ大統領ト雖之ヲ訴訟スルヲ得ルノ權ヲ以テセリ爾後大陸諸國ノ憲法モ多ク此ノ主義ヲ採用ス獨逸諸國ノ憲法ノ如キハ大臣控訴ノ事ヲシテ容易ニ生セサラシムル目的ヲ以テ上下兩院協議ノ上ニ非ザレハ起訴スル能ハスト爲スモノアリ或ハ兩院並ニ訴權ヲ有スト雖議院外ニ設置スル一裁判所ニ於テ之ヲ裁判セシメ以テ控訴者ノ銳鋒ヲ鈍ナラシメント欲スルモノアリ

(己)英國ノ國法ニ據レハ下院ノ訴訟ヲ判決スルノ權ハ獨リ之ヲ上院ニ屬セリ是レ公共ノ幸福ヲ保持スルト其ノ事ノ性質タル人民ノ職務ニ屬スヘキモノナルトノ主意ニ基キ此ノ如キ訴訟ハ宜ク貴族ニ於テ之ヲ判決スヘク而シテ上院議員ハ正當ノ判決ヲ下スニ最モ適當ナル職掌ナリト認メタルニ因レリ又北米合衆國ノ如キハ他ノ國人ニ比スレハ各政權ノ區分ヲ明晰ニシテ相兼并セサラシムルヲ務ムルノ民俗アルト又其ノ元老議員ハ民選ニ出ツルヲ以テ英國ノ世襲貴族ニ比スレハ不羈獨立ノ性質ヲ有スルコト少キ等ノ事情アルニモ關セス亦此ノ判決ヲ以テ之ヲ元老議院ニ委子タリ但シ當初編制シタル憲法案ニハ之ヲ大審院ニ付スルコトニ定メタリ今此ノ兩制度ヲ比較スルニ上院ニ屬スルノ法ヲ以テ適當トス爰ニ其ノ政治上并ニ法理上ノ理由ヲ摘載スルコト次ノ如シ

(伊)此ノ如キ訴訟ヲ起スハ其ノ事體ヲ最モ重クシテ且ツ難キヲ以テ其ノ訴權ハ專ラ下院ノ職掌ニ屬セリ而シテ尋常ノ裁判所ニ在リテ之ヲ裁判スルトキハ原告即チ下院ニ對シテ其ノ權力甚タ弱シ故ヲ以テ諸官廳中ニ就キ獨立ノ地位ニ於テモ政權上ノ威望ニ於テモ敢テ下院ニ下ラサルモノヲシテ之カ裁判ヲ爲サシムルトキハ裁判上ニ必要ナル地位ト公衆ノ信任上ニ缺クヘカラサル平均トヲ失ハサルコトヲ得ヘシ

(呂)此ノ如キ訴訟ハ專ラ當時政治上ノ事體ニ關スルモノナリ其ノ確實ナル事體ヲ檢出スルニハ大ナル識見ト量定トヲ要スルモノニシテ唯タ政治ニ關係スル者ニ在リテ之ヲ判定スルヲ得ヘキモ單純ナル法律學士輩ノ能クシ得ヘキ所ニ非ス

(波)政治上ニ生スル罪過ハ其ノ種類甚タ多シ今之ヲ判定スルニ若シ精細ナル規定ニ依ラシコトヲ要セハ通常裁判官ヲ檢制スル法律ノ能ク之ヲ悉クス所ニ非ス故ニ其ノ判定ノ方法ヲ舉ケテ總ヘテ裁判所自由ノ施行ニ任セサルヘカラス此ノ如キ事體ノ固有ナル性質ヲ有スルコト、又此ノ裁判ニ對シテ下院ノ激昂ハ必ス非常ノ度ニ上ルヘキヲ以テ其ノ危害ヲ避ケンカ爲ニハ一ノ多員ニシテ且ツ獨立高貴ノ地位ヲ有スル議會ヲシテ其ノ判決ヲ掌ラシムルコトヲ要ス

而シテ此ノ判決ニ就キテ英國ト合衆國トハ各、其ノ方法ヲ異ニセリ英國ニ於テハ如何ノ

罰ト雖上院之ヲ宣告シ再ヒ他ノ裁判所ニ於テ裁判スルヲ許サスト雖合衆國ニ於テハ元老院ハ政治上ノ懲罰即チ免職及ヒ今後就職ノ權利ナキコトヲ宣告スルニ止マリ其ノ人ニ屬スル尋常刑事上ノ罪過ハ他ノ裁判所ニ於テ陪審官ノ判決ニ委ヌルコト、爲セリ

千八百十四年ノ佛國憲法(第三十二條)ニ據レハ貴族院ニ於テ叛逆又ハ國家ノ安寧ヲ毀害シタルノ罪ヲ判定スルハ獨リ下院ノ起訴ヲ待チテ之ヲ爲スノミナラス苟モ大臣又ハ他ノ官吏ニ對シテ訴訟ヲ起ス者アレハ皆之ヲ判決スルノ權ヲ有セリ此ノ組織ハ羅馬種族ノ諸國ニ於テ之ニ模倣シタルモノ多シ

獨逸ノ憲法ニ於テ上院ハ政治上ノ罪過ニ就キテ通常裁判官タルノ職權ヲ有セス若シ此ノ如キ訴訟アレハ必ス此ヲ高等裁判所ノ判決ニ委任セリ此ノ事ハ後章大臣責任ノ條ニ至リテ之ヲ詳説スヘシ

(庚) 上下兩院各其ノ内部ノ秩序ヲ保持スヘキ職權ヲ有シ此ノ職掌上ニ於テ大統領及ヒ議院總代ハ懲戒權ヲ有セリ而シテ此ノ懲戒權ノ範圍ハ英國ニ於テハ之ヲ廣大ニシ大陸諸國ニ於テハ通常之ヲ狹隘ニス

(辛) 英國ニ於テ上院ノ組織及ヒ其ノ權利ニ關スル法律ハ先ツ上院ノ議決ヲ經テ後之ヲ下院ニ付ス下院ハ唯タ其ノ全案ニ就キテ可否決ヲ爲スニ止マリ更ニ修正ヲ爲スコトヲ許サス

(壬) 近世建設セラレタル佛國那破翁朝ノ憲法ニ於テハ其ノ元老院ニ與フルニ一種固有ノ地位ト職掌トヲ以テセリ

(伊) 法律ニ對シテ其ノ憲法、宗教、道德、布教ノ自由、各人ノ自由、法律上公民ノ同權、所有物ノ安全、裁判官ノ免職スヘカラサル原則ニ牴觸シ又ハ其ノ國土ノ防衛ヲ毀害スル事由ニ據リテ之カ發布ヲ制止スル權ヲ有ス(憲法第二十六條)

(呂) 元老院ノ議ヲ以テ憲法ノ闕條ヲ補フヘキ職權ヲ有ス(憲法第廿七條)

(波) 凡テ憲法ニ牴觸スル法規ヲ刪除スル權ヲ有ス(憲法第廿八條)

(仁) 新ニ法律ヲ制定シ憲法ヲ改正スルカ爲ニ議案ヲ提出スル權ヲ有ス

第十三款

法律

第一 法律ノ種類

初メ羅馬人ハ其ノ法律「レツキス」ナル語ヲ以テ凡ソ人ノ負帶スヘキ權利上ノ義務ノミヲ稱スルノ意義トシ而シテ公法「ボゾリカ、レツキス」人民一般ノ同意ヲ以テ負帶スル權利上ノ義

務ヲ稱セリ即チ人民ハ法律ヲ承諾シ此ニ由リテ義務ヲ負帶シ又政府ノ主宰官ハ此ニ由リテ人民ニ義務ヲ承諾スルコトヲ要求スルモノナリ故ニ羅馬ノ法律ハ其ノ初ハ人民ヨリ發布スル準則ノ性質ヲ有セスシテ却テ人民ヲシテ服從セシムヘキ義務ノ性質ヲ帶ヒタリ然レトモ後年ニ至リテハ羅馬人モ亦凡ソ議會ニ於テ決定セル一般ノ規定方法ヲ以テ法律ト稱シタリ

法律ナル語ハ近世ニ至ルニ及ヒテ其ノ稱スル所ノ意義ニ數種アリ左ノ如シ
 (甲) 凡ソ一般ニ係ル規程準則及ヒ永久ノ方法組織ヲ總稱ス而シテ慣習法學術上ニ原由スル理法并ニ私社ノ定款ヲモ亦法律ト謂フ

(乙) 又稍狹隘ナル意義ニ於テハ政府ノ政權ヲ以テ發布スル準則規程ニ用フ又慣行ノ語ニ據リテ羅馬主宰官ノ命令皇帝ノ詔勅市府參事會ノ定款、中古時代ノ諭旨教令并ニ近世ノ政令ヲモ併セテ法律ト稱セリ

(丙) 法律トハ其ノ本義ヲ正言スルトキハ最高ノ立法權ヲ有スル立法官ニ於テ最高ノ主權ヲ付與シタル永久ノ法則制度ヲ謂フモノニシテ凡ソ他ノ機關ヨリ發スル命令規程及ヒ各般ノ場合ニ於テ一時ノ需用ニ應スルカ爲メ立法者ヨリ發スル決議ニ對シテ之ヲ言フモノトス故ニ今其ノ種類ニ就キテ一々之ヲ區別スレハ

(伊) 國家ノ基礎タル組織ヲ定メ或ハ國家ノ本分タルヘキ權利ヲ定ムル憲法及ヒ原律

(呂) 原律ノ範圍内ニ於テ各般ノ制度ヲ制定スル所ノ法律

以上兩種ノ法律ハ國家組織ノ任ヲ有スル立法者ノ職權ニ屬ス(但シ國民本分ノ權利ニ關シテハ此ノ限ニ非ス)故ニ此ノ兩種ノ法律ハ必要ニシテ服從セサルヘカラサル權利ヲ生シ全ク政治上ノ性質ヲ有シ專ラ公法ノ範圍ニ屬スルモノナリ但シ憲法及ヒ原律ハ(呂)ノ各般ノ組織ニ係ル通常ノ法律ニ比スレハ其ノ性質甚タ重要ニ屬スルヲ以テ各國概テ其ノ制定ノ式ヲ重クセリ

(波) 行政ノ方法又ハ國民ノ公權ヲ細定スル狹義ノ行政上及ヒ公權上ニ屬スル法律此等ノ法律ハ義務ノ性質ニ屬スルモノ稀ニシテ多クハ程度ヲ定メ範圍ヲ細定スルノ性質ヲ有シ政權ノ作用ト公權ノ施行トヲ確定スルモノナリ

(仁) 國家ノ經濟ヲ定ムル理財法、此ノ法モ亦公法(エス、ブリグム)ニ屬シ義務ノ性質ヲ有スルモノ稀ニシテ國家ノ信任ヲ利用シ租稅ヲ徵收スル等ノ如キ政府ノ權利ヲ確定スルモノナリ

(保) 刑法及ヒ警察法、此ノ法ハ禁制及刑罰ノ事ヲ定ムルモノニシテ檢束ノ性質ヲ有ス但シ其ノ法則ヲ違犯セル各般ノ場合ニ就キ裁判官ノ量定ヲ以テ自由ニ適用スルヲ許スモノ

ナリ

(邊) 私法上ノ關係ヲ規程シ保護スルカ爲ニ制定スル私法上ノ法律、此ノ法律ハ公共ノ利害之ニ交渉スル時ニ在リテハ特ニ義務ノ性質ヲ生スト雖通常ハ唯タ指定ノ性質ヲ有スル凡ソ各個人契約上ニ於テ隨意ノ規定ヲ爲スヲ許スト雖若シ契約者別ニ約定スル所ナキトキハ此ノ法律ニ據リテ之ヲ判定スルモノニシテ契約者ニ於テ通常當ニ約定スヘシト量定シ得ヘキ條件ヲ豫定シタルモノナリ

此ノ他通常特權ト稱スル特別法律アリ今特ニ其ノ義ヲ解釋セントス世人往々不當ニ之ヲ敷衍シ爲ニ現今權利平等ノ主義ニ傾向スルノ際ニ於テ特權ヲ嫌惡スル人心ヲ激シ其ノ極更ニ特權ノ性質ヲ有セサル制度ニ其ノ害ヲ連及セシムルニ至レリ例セハ君主ノ權利ハ君主ノ一身ノミニ屬スルヲ以テ之ヲ特權ト稱スレトモ若シ是ヲモ特權ト名ツクヘケンハ彼ノ憲法ノ如キハ盡ク特權ヲ聚集シテ組織シタルモノト謂ハサルヘカラス何トナレハ憲法上ノ各機關ハ皆專ラ全國ノ精神ヲ以テ之ヲ充實シ其ノ原性ニ於テ一般普通ノ組織タリト雖其ノ有スル所ノ權利ニ就キテ之ヲ言フトキハ各機關共ニ皆ナ特殊ノ性質ヲ有スレハナリ

特權ハ特別ノ法律ヲ稱スルモノニシテ其ノ種類左ノ如シ
(甲) 通常ノ法規及ヒ權利ノ外ニ於テ一個特定ノ處置ヲ爲スモノヲ謂フ此ノ種類中國法ニ

屬スルモノハ例セハ古昔亞甸ニ行ハレタル^{オストラチヌムス}放逐及ヒ佛國ニ於テ「ボールボン」王家ノ血屬ヲ其ノ國ヨリ放逐シタルカ如キ又私法ニ屬スルモノハ例セハ專賣權ノ如キ是ナリ

(乙) 事實上其ノ利益アリ及ヒ其ノ便宜アルノ點ニ由リ關係等シケレハ權利モ亦等シキノ定則ニ反シテ之カ特例ヲ許可シ因テ一個特定ノ權利ヲ生スルモノ(特定ノ權ハ通常一般ノ法律ニ對シテ言フ)夫ノ君主ノ至尊權英國ノ貴族權又ハ裁判官ノ終身官等ハ皆是レ通常ノ權利ナレトモ僧侶ノ無稅權貴族ノ特別裁判管轄權猶太宗人ノ總テ官吏タルコトヲ得サル事軍人ノ寬廣ナル遺言權等ハ皆特權トス又其ノ初ハ尋常ノ權利ナリシモ時世ノ遷移ト事體ノ變革トニ因リテ更ニ理由ナキ特權ニ變スルモノ往々之アリ是ノ如キ特權ハ最モ世人ノ嫌惡ヲ來スモノトス例セハ古昔武士ハ其ノ身體ト生活トヲ舉ケテ國家ノ事ニ任セシテ以テ其ノ免稅權ハ固ヨリ尋常ノ權利ト認定セラレタリシモ第十七世紀第十八世紀ニ至リテハ更ニ一ノ單純ナル特權ニ變シタリ

第十四款

第二 法律ノ制定式

法律制定ノ順序ハ之ヲ四種ニ區別スヘシ第一法案ノ編製第二法案ノ議定第三法案ノ認定第四法律ノ發布是ナリ

(甲) 法案ノ編製ハ議定ノ基礎ヲ爲スモノニシテ將來ノ法律ヲ其ノ中ニ胚胎スルモノナリ故ニ編製ノ精密ニシテ完良ナルト否トハ後來法律ヲ成スノ諸順序ニ關スル所最モ重シトス其ノ編製ニ當リテ完良ノ結果ヲ得サリシ法案ハ議定ニ及ヒテ之ヲ改良スルコト甚タ難シ猶ホ作詩ノ趣向好カラサルモノハ後チ推敲ヲ加フルモ終ニ佳篇ヲ得サルカコトシ蓋シ完良ナル法律ヲ作ルハ一ノ技術ニ屬スルモノトス故ニ苟モ法案編製ノ任ニ當ル者ハ特ニ其ノ技ニ長スル者ニ非サレハ不可ナリ

法案編製ノ事ハ古昔ハ通常一個人ノ爲ス所ニシテ亞甸ニ於テハ各公民皆ナ之ヲ作ルヲ得羅馬ニ於テハ獨リ主宰官之ヲ司レリ但シ之ヲ議定シ及ヒ之ニ對シテ建議ヲ爲ス等ノ事ハ亞甸ニテハ之ヲ議會ニ任シ羅馬ニテハ之ヲ元老院ニ任セリ今世ハ專ラ政府ニ於テ之ヲ爲シ之ヲ立法議員ニ委任スルコト稀ナリ而シテ政府之ヲ編製スル時ト雖必ス先ツ一人ヲ選ミテ起草セシメ然ル後精密ニ其ノ體裁ト事件トヲ評議セシム

(乙) 法案既ニ成レハ會議ニ付シテ評定セシム其ノ會議ハ豫審會及ヒ終審會トス豫審會議ハ別ニ一定ノ會議法ヲ設ケスシテ之ヲ爲スコトヲ得羅馬ニ於テハ先ツ小會議ニ於

テ之ヲ豫審ヲ爲シ然ル後民選大議會ニ於テ之ヲ決セリ而シテ今世ハ專ラ新聞紙ニ於テ輿論ニ依リテ其ノ得失ヲ辨スルヲ常トナスト雖又各個人ノ論說建議等ニ由リ以テ之ヲ爲スコトヲ得ヘシ但シ此ノ如キ豫審ヲ爲サシメ以テ其ノ得失ヲ知ルノ用ニ供セント欲セハ宜シク議會ニ於テ法案ヲ議定スルニ先チ之ヲ世上ニ公告スルヲ要スヘシ(輿論ヲシテ其ノ意見ヲ自由ニ吐露スヘキ機會ヲ與フルコトハ頗ル必要トス)

然レトモ法案ノ豫審ハ議會ヲシテ一定ノ順序ニ據リ之ヲ爲サシムルヲ以テ更ニ必要トス而シテ之カ爲メ議會ニ於テ委員ヲ設クルコトヲ要ス

委員ヲ設ケ之ヲシテ法案ヲ檢査シ其ノ意見ヲ報道セシムル方法ハ英國ヲ以テ最モ備レリトス英國ニ於テハ必要ノ場合ニ於テ全員ヲ舉ケテ一ノ委員ヲ組織スルコトヲ得而シテ其ノ意見ヲ陳セント欲スル議員ハ其ノ席ヲ離レ起立シテ之ヲ言フヲ法トス通常ハ一事件毎ニ別ニ委員ヲ選ミ又之ヲ各種ノ政黨中ヨリ選出スル慣習ニシテ最モ其ノ當ヲ得タル方法ナリ英國委員ノ調査ハ其ノ考究ノ精確ナルト詳悉ナルト其ノ意見ノ快活ナルトハ世人ノ熟知スル所ニシテ實ニ稱賛スヘキ所タリ而シテ其ノ調査ノ方法ハ獨リ官廳ノ報告ノミニ據ラスシテ各私人ノ其ノ事ニ練熟ナル者ノ意見ヲ聽キ又其ノ意見ヲ聽クニハ筆ヲ以テセスシテ却テ口上ノ陳辯ヲ取レリ然ル後此ノ如ク聚集シタル材料ヲ編纂シテ報告書トシ之ニ據リテ委員ノ建

議ヲ定ムルモノナリ

佛國及宇國ノ方法ハ英國ト相反シ抽籤ヲ以テ全議院ヲ數室ニ分チ各室ヨリ委員ヲ選定セシム但タ巴華厘ニ於テハ議院全體ヨリ常置委員ヲ選定セシムルヲ法トス要スルニ各般ノ場合ニ於テ各種ノ委員選定法ヲ通用スルハ法最モ善ナル者トス但シ何レノ場合ニ於テモ各種ノ黨派中ニ就キテ最モ其ノ事ニ練熟シ且ツ定見ヲ提出スルニ勝フヘキ者ヲ選出スル事ト委員ヲシテ其ノ調査及檢定上ニ於テ獨リ官廳ノ報告ノミニ據ラシメス苟モ其ノ事ニ熟達スル者ハ何人ヲ問ハス之ニ就キテ質問スルヲ得セシムル事トハ特ニ注意ヲ要スヘキ所ナリ

議院ニ於テ終審會議ヲ爲スニ當リテハ次ニ掲グル條件ニ注意スルヲ要ス

(伊) 各議員ニ演說ノ自由ヲ有セシメ更ニ之ヲ制限スヘカラス

(イ) 選舉人ノ訓令ヲ以テ其ノ言論ヲ制限セシムヘカラス「ブウルケ」嘗テ其ノ選舉人ニ對シテ言ヘルアリ曰ハク議會ハ彼ノ各國公使集會ノ如ク各其ノ國ノ代理者又ハ代言者トシテ他ノ代理者又ハ代言者ニ對シテ各其ノ特殊反對ノ利益ヲ保護スヘキ職掌ヲ有スル者ニ非ス議會ハ同一ノ利益ヲ有スル同一國民ノ國事ヲ商議スルカ爲ニ集會スルモノニシテ各部ノ考案並ニ意向ヲ陳スル所ニ非ス全國一般ノ智見ヲ以テ認定スル所

國安ヲ計議スルノ處ナリ

英國ノ上院ニ於テ其ノ貴族ノ往々代理人ヲシテ議院ニ意見ヲ陳述セシムルカ如キハ是レ古代等級會議制度ニ在リテ行ハレタル遺法ニシテ今世ノ立憲政體ニ適セサルモノナリ

(ロ) 會議ノ前同黨ノ盟社ニ於テ豫メ之ヲ議決シ以テ議院ノ意見ヲ檢束スルハ是レ亦許スヘカラサルコトナリ此ノ如キ順序ヲ用フルトキハ議員ヲシテ其ノ議題ヲ精密ニ閱覽セシムルヲ得ヘキ便アリト雖各黨派ノ利害ハ一般ノ利害ニ代ヘ難キヲ以テ此ノ如キ檢束ハ宜シク之ヲ許スヘキ所ニ非ス

(ハ) 捕囚ヲ以テ議員ヲ脅スコトヲ得ス立法院ハ議員ノ議院ニ於テ陳述セル自己ノ意見及ヒ其ノ決議ニ對シテ之ヲ裁判所ニ勾致シ及ヒ議院外ニ在リテハ何レノ場所ト雖之ヲシテ其ノ言責ニ任セシムルヲ得ストハ是レ方今國法上ニ於テ一般ニ許可セラル、原則ニシテ議員ヲシテ言論ノ自由ヲ有セシムルハ國民ノ最要ナル冀望ニ屬スレハナリ然レトモ議院ニ於テ其ノ爭論ヲ一定ノ程度内ニ制限シテ喧噪ニ流レシメス議員タルノ禮義ヲ失ヒ規準ニ踰ユル者ハ之ヲ制止シ(靜定ヲ命シ又ハ發言ヲ停止スル等)及ヒ規則ニ違ヒテ其ノ狀重キ者ハ英國ニ於テ行フカ如ク之ヲ捕縛スルカ又ハ獨逸ニ於テ行フカ如ク議院ヲ逐出シ以テ之ヲ罰責スルハ議長並ニ議院ノ責任ナリ立法院タル地位ト權力

トニ對シ并ニ其ノ職掌ノ重要ナルトニ對シテ此ノ如キ規準ヲ嚴守シテ敢テ假借スルコトナク議員ノ間チシテ互ニ相和諧セシメ且ツ之チシテ禮義ヲ失ヒ其ノ地位ニ愧ツルコトナカラシムルハ最モ切要トスル所ナリ

(呂) 議院ニ於テ修正說(アマンドマン)ヲ提出スルノ權ハ通常英國ノ例ニ依リテ之チ各議員ニ許セリ而シテ大陸ニ於テハ英國ニ比スレハ其ノ權稍廣シ但シ委員會ニ於テ其ノ委員ヨリ修正說ヲ提出セシムル場合ニ在リテハ固ヨリ其ノ權限ヲ廣クセシムト雖本會議ニ在リテハ他ノ動議ノ權ニ同ク亦一定ノ區域ニ止メ安ニ議會ノ耳目ヲ驚カシ徒ニ論議ヲ繁ナラシムルカ如キ弊ヲ矯メ以テ法律ノ權衡ト精神トヲ損傷セシメサランコトニ注意スルヲ要ス(波) 法案ノ決議ニ至ル以前ニ於テ再三之チ討議セシメ十分ニ各議員ノ考案及ヒ意向ヲ練熟セシムルヲ最モ要トス英國ニ於テハ一定ノ時日ヲ隔テ、三回一議案ヲ議セシムルヲ例トス第一讀會ハ議院ニ法案ヲ示シ之チ議題ト爲サンコトヲ要求スルニ在リ此ノ讀會ニ於テ議院若シ初ヨリ此ノ議案ヲ議スヘカラスト爲スカ又ハ議案ノ主義ヲ不可トスル時ハ之チ否決スルコトヲ得第二讀會モ亦同一ノ目的ニ出ツルモノニシテ但タ第一讀會ニ比スレハ更ニ要重ヲ加フルノミ而シテ往々此ノ會ニ於テ之チ否決スルコトアリ若シ第二讀會ニシテ可決セラル、トキハ之チ委員會ニ付シテ細ニ討議セシムルヲ常トス委員會ニ於テ議

案ノ討議ヲ終レハ第三讀會ヲ開キテ之チ決ス此ノ會ニ於テハ唯タ其ノ各條ニ就キテ修正スルヲ許スノミ

大陸諸國ニ於テハ概テ唯タ一回ノ讀會ニ止マルヲ例トス然レトモ通常本會議ヲ爲スノ前ニ於テ已ニ其ノ議案ヲ議院ニ下付シ先ツ委員會ヲシテ之チ討議セシムルカ故ニ一讀會ニシテ英國ノ第二第三讀會ヲ兼ヌルモノトス但タ憲法ヲ議スルハ特ニ數回ノ會議ヲ法トナスノ國アリ字國是ナリ然レトモ瑞西國「チーリヒ」ノ如キハ亦其ノ何ノ法タルヲ問ハス皆一回ノ會議ニ止メリ

(七) 古昔亞甸人ハ其ノ法ヲ改メント欲スルニ際シテ舊法ノ爲ニ特ニ代言者ヲ命シ新法ニ對シテ之カ利益ヲ辯論セシムル慣習ヲ有セリ今世ノ如キ百事更新ヲ好ム時ニ於テ此ノ如キ注意ヲ爲サンコトハ之チ無益ト稱スヘカラス今ヤ新法ヲ定ムルニ於テ往々缺漏アルヲ見ル若シ舊法ト相對照シテ精密ニ利害ヲ考究シ比較スルカ爲ニ此ノ方法ヲ採取セハ其ノ益スル所亦多カルヘシ

(丙) 法案ノ決定ハ可否決ニ由ルモノニシテ可否決ハ全ク議員自由ノ決意ナラサルヘカラス而シテ議院多數ノ決スル所ハ全員ノ考案及ヒ意向ト認ムヘキモノナリ可否決ハ舉手又ハ起立ヲ以テ公然之チ爲スコトヲ得舉手法ハ喧雜少クシテ且ツ議員ニ自由ヲ與フルコト多シ要

スルニ起立ハ議員ヲ勞シ舉手ハ議員ニ便スルノ差アレトモ是等ハ敢テ其ノ利害ヲ判スルニ足ラス又球或ハ票ヲ用ヒテ秘密ニ決議ヲ問フヘキコトアレトモ是レ唯ダ特別ノ理由アル場合ニ於テ偶々之ヲ用フヘキモノニシテ苟モ國民ノ代議士タル者ハ公然ノ決議ヲ憚ルヘカラス宜シク國民ノ眼前ニ於テ其思考スル所ヲ明示スヘシ然レトモ特ニ其ノ姓名ヲ唱呼シテ決ヲ取ルカ如キハ亦唯ダ切要ノ場合ニ於テ之ヲ爲スヘシ若シ屢々此ノ法ヲ用フル時ハ徒ニ決議ヲ遷延シ議員ノ間ニ讒問ヲ行ハシメ其ノ黨派心ヲ逞シクセシムルニ至ルヘシ
議院ニ於テ決議ヲ終レハ君主之ニ裁可ヲ與フ此ノ裁可ハ議決シタル法案ニ法律タルノ効力ヲ與フルモノナリ

(丁) 法律制定ノ事ハ裁可ヲ以テ結局トナス而シテ其ノ發布ハ通常政府ノ職務ニ屬セリ此ノ發布ニ由リテ人民始メテ法律ノ條件ヲ知り之ヲ遵奉スルノ義務ヲ生ス元來法律ノ効力ハ裁可ノ時ニ生シ發布ハ唯ダ是ヨリ起ル所ノ結果ニ過キスシテ敢テ効力ノ原由トナルコトナシ然レトモ其ノ人民ニ於テ遵奉ノ義務ヲ生スル時期ハ各國概シテ發布ノ時ヨリ之ヲ算ス又發布ノ式ハ新聞紙ヲ以テ之ヲ公示スルノ國多シ

第十五款

法律効力ノ限界

立法者ノ有スル所ノ權ハ固ヨリ專制ナル能ハスト雖國家ノ中ニ於テ最高ノ地位ヲ有スルモノナリ故ニ法制ヲ以テ其ノ權ノ施行ヲ制限スルコト難シ縱ヒ立法者ニシテ其ノ當ニ尊重スヘキ國家ノ目的公道正理又ハ一般ノ安寧ヲ顧ス擅ニ其ノ制限ヲ踰越スルコトアルモ有形上ノ法律ニ據リテ以テ之ヲ匡正セシムルハ易事ニ非サルナリ

然レトモ立法官ノ專制ヲ檢束スルニ足ルヘキ法規ナキニ非ス

(甲) 法律ハ果シテ憲法ノ制規ニ遵ヒテ制定セラレタルヤ否ヤ其ノ形式上ニ就キテ之ヲ檢査スルハ法律ヲ施行シ及ヒ之ヲ遵奉セサルヘカラサル義務ヲ有スル他ノ政權ニ於テ之ヲ有スルコト論ヲ竣タス例セハ立憲制ノ國ニ在リテ兩議院其ノ專決ヲ以テ未タ君主ノ裁可ヲ經サル法律ヲ發布シタル時ハ政府及ヒ裁判所ハ其ノ遵奉ヲ拒ムノ權アルヘシ又君主其ノ獨斷ヲ以テ議院ノ贊成ヲ要スヘキ法律ヲ公布シタル時ハ人民ハ此ノ如キ不具ノ法律ニ對シテ服從ヲ拒ムコトヲ得ヘキナリ

然レトモ議院組織ノ事并ニ各般ノ場合ニ於テ決議ヲ爲スニ堪フヘキ能力ノ有無ヲ檢査スルノ事等ハ他ノ政權ノ敢テ隊ヲ容ルヘキ所ニ非ス例セハ議員選舉ノ有効無効並ニ議院ノ決議

ハ一定ノ出席員數ヲ要スル等ノ如キハ全ク議院ノ規定ニ任スヘキ所ニシテ行政官廳若クハ裁判所ノ監督スヘキ所ニ非サルナリ

(乙)法律ニ掲グル所ノ事項ハ其ノ憲法ニ牴觸スルノ故ヲ以テ之カ遵奉ヲ拒ムコトヲ得ヘキヤ否ヤ是レ實ニ大ナル疑問ニ屬ス

立法體ニシテ縱ヒ憲法ヲ損害シ又ハ憲法ニ不利ナル行爲アリトモ苟モ此ノ立法體ヲ以テ其ノ全體ヲ代表セシムル國家内ニ在リテ之ヲシテ答辯ニ當ラシメ責罰ヲ加ヘ又ハ之ヲ訴訟スルハ固ヨリ其ノ得テ爲スヘキ所ニ非ス彼ノ君主ヲシテ自ラ政治上ノ答責ニ當ラシムル國ト雖亦立法體ヲシテ答責ニ當ラシムルヲ得ヘシト思考セルモノ未ダ之レアラサルナリ國家内ニ在ル各官廳及ヒ官吏ハ國體中ノ一機關タルニ過キスシテ立法體ハ則チ國家全體ヲ代表スルモノナリ故ニ一部ヲ以テ全部ヲ裁判シ支體ヲ以テ全體ヲ制スルコト能ハサルナリ

方今各國ニ於テ法律ノ事項ノ憲法ニ牴觸スルノ故ヲ以テ之カ効力ヲ奪ヒ適用ヲ廢スル方法ヲ設グルモノアラス立法體ノ權力ハ其ノ職權ノ達スル範圍内ニ在リテハ最高ノ地位ヲ有シ且ツ他ヨリ之ニ對シ抗抵スル能ハサルモノナリ故ニ裁判所ハ法律ノ精神ヲ論争シ又ハ其ノ効力ヲ廢棄スルノ權ヲ有セサルナリ今裁判所ニシテ法律全體ノ主義ニ抵抗セサルモ其ノ各部分ニ對シテ敢テ裁判スルヲ得ヘキヤ否ヤ縱ヒ此ノ如キ臨時ニ生スル場合ト雖以テ立法官

ノ高等ナル權力ヲ侵サシムルコトハ決シテ許スヘキ所ニ非ス

上節末段ノ主義ハ英國并ニ大陸諸國ニ在リテ普通ニ行ル、所ナリ是レ蓋シ國家ノ各機關及ヒ其ノ運用ノ平均ト統一トヲ保ツニ必要ナル理由ニ出テタル者トス然シテ北米合衆國ハ則チ此ノ主義ト相反シ裁判所ハ若シ法律ヲ以テ憲法ニ牴觸スト斷定スルトキハ之ヲ無効トシテ其ノ遵奉ヲ拒ミ其ノ施行ヲ止ムヘキ職權ト義務トヲ有セリ合衆國ノ政治家ハ其ノ憲法ヲ稱揚シテ以爲ヘラテ立法者ノ過失ニ對シテ治療法ヲ有スルモノナリト彼ノ「フェデラリスト」

派合衆國ノ憲法ヲ普通トスル派ノ其ノ重要ナル理由トシテ言フ所ヲ聞クニ曰ハク國民ノ權ハ立法權司法權

ノ上ニ位シ憲法ハ他ノ法規ニ先チ國民ノ目的ハ其ノ代表者ノ目的ニ先ツモノナリ故ニ立法者其ノ法規ニ於テ發示シタル所ノ意思ニシテ憲法ニ表示シタル國民ノ意思ニ反スルトキハ裁判官タル者ハ立法者ニ從フヨリハ寧ロ國民ニ從ハサルヘカラス裁判官其ノ判決ヲ爲スニ當リテ其ノ根原ナラサル法規ニ從フヨリハ寧ロ國民ノ原法ニ從ハサルヘカラス例セハ二個ノ相牴觸セル法律ノ條項アルニ際シ裁判官ハ其ノ後ニ發布セラレタル法規ニ依ラサル可ラサルカ如ク高下二個ノ官廳ノ間ニ成レル規定ニシテ其ノ意思相合ハサルモノアリ或ハ根原ノ權力ト是ヨリ派分シタル權力トノ間ニ於テ互ヒニ牴觸ヲ生スルコトアラハ其ノ高クシテ根原ナル官廳ヲ先ダシメサルヘカラス論者或ハ言ハン此ノ如クスルトキハ裁判所ハ憲法牴觸

ヲ辭柄トシテ縦ヒ立法者ノ精神ニシテ憲法ニ抵觸セサル時ト雖枉ケテ己ノ意見ヲ實行センコトヲ謀ルニ至ルベシト然レトモ是レ甚ダ理ナキノ論ナリ何トナレハ裁判所ハ法律ノ憲法ニ抵觸スルコトヲ判決スルニ當リテハ公然法律ノ意義ヲ解釋セサルヲ得ス則チ妄ニ自己ノ意見ヲ以テ法ノ精神ヲ誣ユルコト能ハサルヘシ且ツ苟モ裁判所ニシテ正當ノ判決ヲナサスシテ自己ノ意見ヲ實行セント欲スル不公平心ヲ有スルモノトセハ其ノ平常ノ裁判ニ於テモ亦總テ立法者ノ意思ニ反シ己ノ意思ヲ以テ之ヲ施行スルモノト謂ハサルヘカテサレハナリト又合衆國高等裁判所ハ此ノ論ニ對シテ次ノ如キ答辯ヲ爲セリ曰ハク裁判所ハ憲法ヲ以テ最高ノ法律ト認メサルヘカテラスト曰ヘル原則ニ對シテ異議ヲ試ムル者ハ是レ其ノ極裁判所ハ憲法ニ對シテ其ノ眼ヲ閉チ唯タ法律ヲ是レ視ヨト言フ者ニ異ナラス是ノ如クナルトキハ全ク我カ政體ノ主義ト論理トニ適セサル法律ト雖人民ハ實際十分ナル遵奉ノ義務ヲ負フヘキモノナリト言フニ至ラン例セハ憲法ノ明ニ禁スル所ノ事ト雖立法官若シ之ヲ可トスルトキハ其ノ法律ハ憲法明文ノ之ヲ禁スルニ關セス實際効力ヲ有スルモノトナルヘシ又彼ノ論者ハ立法官ノ權力ニ狹隘ナル限界ヲ設クト言フト同時ニ更ニ實際無限ノ權力ヲ付與スルモノナリ即チ一方ニ在リテハ制限ヲ爲シ一方ニ在リテハ又直ニ隨意ニ此ノ制限ヲ除ユルコトヲ許スモノナリ

此ノ議論中ニ於テ一ノ確乎タル眞理ヲ有スルコトハ炳然トシテ其レ明ナリ而シテ立法者ニ加フヘキ德義上及ヒ思想上ノ檢束ヲ鞏固ナラシムル爲メ有形上ノ援助ヲ假ラント欲スルノ希望ハ政治家タル者ノ宜シク注意スヘキ所ナリ又或ハ此ノ事ニ由リテ遂ニ司法權ヲシテ立法權ヲ奪フニ至ラシムルノ恐アレトモ是レ實際ニ於テ實ニ僅少ナルモノナリ何トナレハ國內最高ノ政權ニ由リテ發示シタル意思ニ背違シ立法院及ヒ政府ニ反對シ以テ憲法ノ權利ヲ保護セントスルハ大勇ナル裁判官アリテ方ニ纒ニ之ヲ爲スヲ得ヘケレハナリ又裁判官ノ此ノ權ヲ行フヤ特ニ立法者ノ錯誤ヲ匡正スルニ出テンカ此ノ際ニ在リテ法律ヲ以テ憲法ニ抵觸セルモノト宣告スルモ是レ只タ立法者ニ再度ノ調査ヲ促スニ止マルモノ、ミ然ラハ則チ此ノ合衆國ノ主義ハ別ニ疑惑ヲ要セスシテ之ヲ採用スルコトヲ得ヘシ然リト雖今若シ立法者ハ通常其ノ制定スル所ノ法律ヲ以テ憲法ニ背反セスト信シ且ツ背反セサランコトヲ希望スヘキニ其ノ制定スル法律ヲシテ論議セシムルコトヲ許ストキハ裁判所ハ立法者ノ施行スル所ト其ノ意見ヲ異ニシ斷ヘス論争ヲ起スニ至ルヘク又立法者ノ有スル最高權ハ敢テ其ノ根本ヲ損セサルモ裁判所ノ判決ヲ受クルカ爲ニ自ラ其ノ地位ヲ下シ全國民ノ代議院ニシテ國內各部ノ機關トノ論争ニ於テハ却テ其ノ下ニ立タサルヘカテサルニ至ラントス又國家ニ要スル所ノ惟一ノ運動ハ之カ爲ニ其ノ調和ヲ害スヘシ且ツ裁判所ハ其

ノ性質專ラ私法上ノ定度及ヒ權利ヲ裁斷スルニ在リテ推理上ノ論決ヲ先トスル傾向アルヲ以テ重要ナル國法上ノ利害及ヒ一般ノ安寧ニ關スル事件ヲ裁斷スルニ適セサルヘク之ヲ裁斷スルハ立法者ノ職掌ニ屬スルヲ以テ當レリトスヘシ此等ノ諸件ヲ考慮スルトキハ合衆國ノ法ニ從フヨリハ寧ロ歐洲ノ法ニ從フヲ善トスルニ至ル夫ノ人事ノ完全無缺ナル能ハサルカ如ク此ノ方法モ亦全ク弊害ナキヲ得サルヲハ復タ顧ル所ニ非サルナリ彼ノ合衆國ノ法ニ從フトキハ高等裁判所ニ於テ不當ノ判決ヲ爲スコトアリト雖之ヲ告訴シテ更ニ平反セシムヘキノ途アラス而シテ立法體ハ其ノ組織上ニ於テ憲法反對ノ精神ヲ以テ其ノ職權ヲ行ハサルコトハ確實ニシテ疑ヲ容レサルモノナリ

近年佛帝那破翁三世ハ千八百五十二年一月十四日ノ憲法ヲ以テ新ニ法律ノ憲法及ヒ權利トノ抵觸ヲ豫防スヘキ方法ヲ定メ元老院ニ付スルニ憲法ニ抵觸スル法律ニ反對ノ抗言ヲ爲スヘキ義務及ヒ權利ヲ以テセリ但シ元老院ノ檢査ハ法律ノ發布前ニ於テ之ヲ爲スカ故ニ其實ハ兩議院ノ制ヲ行フノ國ニ在リテ必ス經過セサルヘカラサル兩院ノ認可ヲ得ルニ外ナラス

(丙) 立法官法律ヲ制定スルニ當リテ自然ノ法理ニ抵觸セサランコトニ注意スヘキハ猶ホ其ノ憲法ニ違反スヘカラサルニ異ナラス蓋シ法ハ其ノ性質タル自然ノ法理ヲ明言シ公示スルモノニシテ之ヲ以テ立法者任意ノ製作物トスヘカラサルハ則チ立法者ノ義務ニ屬スルモノ

ナリ故ニ立法者若シ此ノ自然法ニ則ルヘキ義務ヲ顧ス又ハ其ノ範圍ヲ越エ其ノ適用ヲ誤リタル法律ヲ發シ自然ノ法理ニ抵觸スルトキハ唯タ立法者ノ職權内ニ在リテ自ラ之ニ改正ヲ加フルノ外復タ其過失ヲ匡正スヘキ法律上ノ方法アラス此ノ場合ニ當リテモ亦裁判所ニ判決ノ權ヲ與ヘ以テ立法者最高權ノ効力ヲ失ハシムルヲアルヘカラス故ニ縱ヒ不正當ノ法律タリトモ形式上其ノ効力ヲ有スルハ國內下等ノ機關ニ於テ之ヲ無効力ト爲スノ權ナシ

(丁) 立法官ハ第三者ノ正當ニ得タル權利ヲ保存シ之ヲ損傷スヘカラサル義務アリ

正當ニ得タル權利トハ其ノ會社タルト一個人及ヒ法人タルトチ問ハス凡ソ一定ノ人ニ在リテ自己特有ノ權利トシテ之ヲ有スルモノヲ謂フ而シテ立法官ハ此ノ如キ一個人ノ權利内ニ侵入セサルヲ定則トス但シ此ノ權利ノ種類ニ就キテ次ノ如キ區別ヲ爲スヲ要ス

(伊) 純粹ナル政治上ノ權利此ノ權利ハ例セハ統御權ノ君主ニ於ケル君位繼續權ノ男系ノ子孫ニ於ケル裁判權ノ領主ニ於ケル貴族權ノ老德ロル英國ノニ於ケル官權ノ官吏ニ於ケルカ如ク皆一定ノ人ニ屬スト雖是等ノ人ノ此ノ權ヲ有スルヤ一個人トシテ之ヲ有スルニ非スシテ國家トノ關係ニ於テ公權トシテ之ヲ有スルモノナリ之ヲ一個人ニ屬スト謂ハンヨリハ寧ロ國家ニ屬スルモノト謂フヘシ故ニ此ノ權ハ國家ノ存在ニ由リテ始メテ其ノ生存ヲ得國家ヲ離ル、トキハ更ニ一ノ意義ナク又一ノ効力ナシ且國家ノ存立ト健康トニ抵觸ス

ルニ於テハ更ニ其ノ權利ヲ有スヘキモノニ非ス而シテ此ノ權利ハ時アリテ私法ノ如ク購賣ニ由リテ之ヲ得ルコトアリト雖上文陳スル所ノ關係ハ之カ爲ニ變更ヲ生スルコトナシ公權購買ノ事ハ屢之ヲ中古ニ見タリ中古ニ在リテハ公法ト私法ト混淆シテ相分タサルモノ多カリシト雖今世ニ在リテハ宜シク之ヲ分別シ復此ノ如キ弊ニ倣ハサルヘシ縱ヒ公權ノ中嘗テ私法ノ方法ニ由リテ之ヲ得タルモノアリトモ之ヲ以テ尙ホ私法ノ性質ヲ有セシムルコトハ復タ爲スヘカラサル所ナリ故ニ立法官ハ此ノ如キ權利ニ對シテ國家ノ秩序ヲ正シクスル理由ニ據リ憲法ノ典例ニ從ヒテ之ヲ廢止シ之ヲ變更スルヲ得ヘシ而シテ此ノ際若シ之カ爲ニ損害ヲ受クル者ニ賠償スルカ如キハ是レ立法者ノ爲政ニ機敏ナルカ又ハ慈仁ノ意ニ出ツルモノニシテ賠償ノ責ニ至リテハ則チ立法者ノ敢テ帶フルヲ要セサル所ナリ

(呂) 此ノ如キ公法上ノ權利ニシテ一個人トシテ應ニ有シ得ヘキ利益ヲ附帶スル時例セハ社會ニ於テ一定ノ地位ヲ有スル階級ニ屬スル者又ハ皇族ノ年金ヲ有スヘキ權府民ノ其ノ地ニ在ル美術館又ハ慈惠上ノ諸院ヲ使用シ得ヘキ權及ヒ郵便手數料ノ如キ公法上ノ收益ヲ一家ニ於テ世々專有スルノ權古獨逸ニ於テ一二ノ貴族ヲシテ世々郵便ヲ送達ノ如キ益シ其ノ利益ヲ收ムル權ヲ附與シタルコトアリ皆此ノ類ナリ故ニ公法上ノ權利ニシテ兼テ一個人ノ利益ヲ帶有シ殊ニ郵便ノ獨占權ノ

如キ私法上ノ利益ヲ有シ已ニ單純ナル既得權ト爲リタルモノニ對シテ立法者ハ務メテ此ノ私權ノ範圍内ニ屬スル部分ヲ保存シテ侵傷スル無カラシムコトニ注意スヘキ義務アリ而シテ若シ公共ノ安寧上ニ抵觸ヲ來スカ爲ニ之ヲ變更シ廢止セサルヘカラサルトキハ之カ爲メ損害ヲ受クヘキ者ニ對シテ賠償ヲ與フヘキ義務アリ

(波) 以上ノ原則ハ私法ノ範圍ニ對シテ最モ切要ナリトス抑私法上ノ權利ハ一人ニ屬シテ國家ニ屬セス即チ一人ニ屬シテ全民ニ屬セサルモノナリ今立法者ハ全民ノ代表者ナルニ若シ一人ノ既得權ヲ掠奪シ又ハ之ヲ損害スルコトアラハ是レ他人ノ境界ニ侵入シ他人ノ權利ヲ損害スルモノニシテ且ツ人民ノ權利ヲ保護スヘキ國家第一ノ職掌ニ背クモノト謂フヘシ但シ國家ハ其ノ存立ヲ維持シ其ノ職掌ヲ司理スルカ爲ニ一個人ノ權利ヲシテ全體ノ爲メニ屈從セシムルヲ要スルトキハ立法者ニ於テ既得ノ私權ヲ制限スルノ權アリ例セハ公共ノ安全ト秩序トヲ保タンカ爲ニ建築法ヲ發シテ築造ノ自由ヲ制限スルカ如キ又ハ比隣ノ關係ヲ定メ又ハ營業上ノ制限ヲ設クルカ如キ是ナリ之ヲ要スルニ私權ニシテ益ヲ獨立及ヒ固有ノ性質ヲ有スルニ隨ヒ國家ハ益之ヲ侵犯スル權利ヲ有セス若シ切要ナル一般ノ幸福ヲ維持スルカ爲ニ止ムヲ得スシテ之ヲ侵犯スルニ至ルトキハ立法官ハ夫ノ一個人ノ私權ハ國家全般ノ權利ニ對シテ常ニ屈從セサルヘカラサルノ原則ヲ執ルヲ得

ヘシト雖一私人ニ對シテ此ノ犠牲ヲ要求スルニハ又之ニ十分ナル賠償ヲ與フヘキ義務アルコトヲ念ルヘカラス

此ノ如キ場合ニ於テ一私人ハ政府ノ要求ニ由リ又ハ公共ノ安寧ノ爲ニ其ノ既得權ヲ讓與シ棄捐スルニ當リテ之カ賠償ヲ求メ得ヘキ權利ヲ有スヘキコト固ヨリ論ヲ待ス此ノ權利ハ法律ニ由リテ生スルモノニ非サレハ其ノ規定アルヲ待チテ始メテ生スルニ非サルナリ故ニ一私人ハ此ノ要償ニ於テ裁判所ノ保護ヲ仰クコトヲ得ヘキハ他ノ私權ト異ナラス然リト雖若シ法律ニ於テ明ニ賠償ヲ與ヘサルコトヲ定メ又ハ其ノ定ムル所明瞭ナラサルトキハ裁判官タル者此ノ如キ不當ノ條例ニ對シテ敢テ反抗ノ裁決ヲ爲スノ權ナシ

公共ノ安寧ト一私人ノ權利ト相抵觸スル場合ニ於テ國家ノ大權ヲ以テ一私人ノ權利ヲ屈折スルトキハ「ボテスタス、イミ子ンス」即チ國家ノ特別立法權ト稱ス國家ノ危急ニ際シテ此ノ大權ヲ施行スルハ其ノ救濟ヲ爲スニ於テ亦少クヘカラスナルノ法ナリト雖常ニ其ノ使用ヲ慎マサルヘカラス若シ輕卒ニ之ヲ濫用スルトキハ則チ國家ノ德義ヲ壞廢スルニ至ラ

(戊) 若シ此ノ如キ私權ニシテ其ノ國ト他國トノ間ニ締結セル條約ニ因リテ生スルモノナルトキハ其ノ國ノ立法ヲ以テ之ヲ損害セラル、ニ當リ該私權ヲ有セル者ヨリ其ノ條約國ニ訴

ヘテ國際法上ノ保護ヲ乞ヒ以テ立法權ノ制限ヲ要ムルコトヲ得ヘシ而シテ該私權者タル臣民ハ此ヲ以テ自國ニ對スル忠義ト義務トヲ傷リタル者ト謂フヘカラス何トナレハ私權者ノ爲ス所ハ唯タ己ノ權利ヲ保護シ其ノ國家ノ害テ他國ト締結セル裁判方法ニ依リタルモノニ過キサレハナリ然レトモ此ノ事タル其ノ父母ノ邦ノ政治上貴重スヘキ獨立ノ體面ニ關スルヲ以テ私權者ニ於テ宜シク熟慮スヘキ所ナリ

然レトモ此ノ如キ條約ニシテ一國家ノ各機關ノ間ニ於テ締結シタルモノナル時ハ私權者ニ對シテ保護ノ權ヲ與フルコトナシ

但シ北米合衆國ニ於テハ其ノ中央政府ノ條約ヲ結ヒ保證ヲ約セル所ノ私權ニシテ議院之ヲ損傷シタルトキハ則チ之ヲ裁判所ニ訴訟スルコトヲ許ス

(己) 合衆國ニ於テ其ノ各部國ノ立法ヲ制限センカ爲ニ豫メ之カ法律ヲ設ケリ即チ中央政府ハ其ノ憲法ニ於テ聯合全體ニ對シテ其ノ權利ヲ確定スヘキ高等ノ機關ヲ設ケ各部國ノ主權ノ上ニ在リテ之ヲ統制ス

此ノ類ノ機關ハ近年獨逸帝國ニ設立セル帝國大裁判所又ハ北米合衆國ノ高等裁判所ニシテ合衆國ニ於テハ頗ル廣大ナル權限ヲ附與セリ而シテ一ノ甚タ解スヘカラスナルモノアリ原來北米人ハ司法ニ付スルニ過當ナル大權ヲ以テスルヲ常トナス者ナルニ獨リ司法權中實際ニ

缺クヘカラスシテ且ツ他國ニ在リテハ概子之ヲ附與スルモノニ於テ却テ其ノ權限ヲ奪フアリ即チ合衆國又ハ其ノ各部國ニ對スル一個人ノ權分例セハ債主權ノ如キ政府之カ被告トシテ訴訟セラル、場合ニ在リテハ其ノ訴訟ヲ許ササル是ナリ千七百八十七年ノ憲法ニ於テハ此ノ類ノ訴訟ヲ許シタリシモ當時司政者ハ苟モ主權ヲ有スル國家ハ訴訟ヲ受クヘカラストノ理論ニ拘泥シ古羅馬人ハ國家若シ負債主又ハ債主タルノ地位ニ立ツトキハ其ノ主權ヲ脫棄シ官財所有者トシテ一個人ニ等シキモノト認メタリ(千七百九十五年憲法ヲ修正スルニ當リテ更ニ直正ノ法理ニ合ハサル此ノ制限ヲ加ヘ債主ノ權利ヲ以テ全ク其ノ負債主即チ政府ノ意向如何ニ委ヌルニ至レリ又瑞西ニ於テハ此ノ權ヲ其ノ中央議會ニ付與シ若シ各洲ノ立法權ニシテ聯合國ノ憲法及ヒ法律ニ反シ若クハ各部國ノ憲法ヲ害スルアレハ中央裁判所ニ命シテ之ヲ判決セシムルノ制度ヲ設ケタリ

他日國際法ノ完備スルニ至ラハ此ノ場合ニ於テモ亦其ノ保護ヲ與ヘ以テ無制限ナル立法權ニ隨伴スル弊害ヲ匡濟スルヲ得ヘシ

(庚) 終ニ臨ミテ尙ホ一ノ記載ヲ要スルモノアリ即チ法律ハ既往ニ溯ラス又溯ル能ハサルコト是ナリ

抑、法律ハ不能ヲ能トスルヲ得ス又有テ以テ無トスル能ハス故ニ過去ノ事件ニ追及シ之ヲ變更スル能ハサルハ復タ辯ヲ要セサルナリ夫ノ法律ニ於テ其ノ追及權ヲ論シ及ヒ之ヲ許サ、ル所以ハ其ノ所爲又ハ契約等ノ法律制定以前ニ起リタルモノハ其ノ事件ノ未タ完結セサル際又ハ完結シタル後ニ至リテ制定シタル法律ニ據リテ判決スヘカラス後日ノ法律ハ以テ前日ノ既得權ヲ變更スル權ナシト曰ヘル意義ニ外ナラス然レトモ若シ後日ノ法律ニシテ單純ナル説明ニ屬シ更ニ前法ヲ變改スル性質ヲ有セス且ツ法律施行ノ時期ニ對シテ關係スヘキ條規アラサル限ハ之ヲ以テ過去ノ契約ニ利用スルモ妨ナキハ亦疑ヲ容レサルナリ法律ハ既往ニ溯ラストノ原則ハ法律解釋ノ規則ニ屬シ自然ノ理ニ基ケル立法權ノ制限ナリ然レトモ亦此ノ限外ニ出ツル場合ナキニ非ス即チ舊法ハ既ニ其ノ効力ヲ失ヒ從來成立シタル權利ノ關係ハ之カ爲ニ明ニ變更スルカ又ハ該法律ヲ適用シ過去ノ所爲又ハ權利ノ行爲ヲ裁決スルモ其ノ正當ニ得タル權利ヲ害セス却テ其ノ所爲又ハ行爲ニ對シテ利益ヲ與フル場合例セハ刑法ノ變更ニ由リテ犯罪者ノ科罰ヲ輕クスルコトヲ得前ニ有罪ナリシ所爲ハ今之ヲ無罪トスルコトヲ得又ハ遺書ノ式ヲ輕易ニスル場合ノ如キ新法ニ據ルトキハ權利ノ行爲ノ有効ヲ證スル要件ヲ減少スルヲ得ルカ如キハ夫ノ羅馬人カ嘗テ稱セシ所ノ好意ノ解釋(ベニグナ、インテルプレタアチチ)ニ依リ嚴格ナル推理法ノ解釋ニ依ラサルヲ可トス

司法省文庫

第267號

明治廿一年八月九日出版

司
法
省

